

令和5年度 第2回 三木市社会教育委員会

日 時：令和6年3月18日（月）

午前10時から

場 所：市役所 5階 大会議室

..... 次 第

1 開 会

2 あいさつ

3 議 事

令和5年度事業の実績及び令和6年度計画案について

(1) 生涯学習課、公民館

(2) 文化・スポーツ課、美術館

(3) 教育センター

(4) 図書館

(5) 人権推進課

4 その他

令和6年度 東播磨・北播磨地区社会教育委員協議会事業計画予定

令和6年度 兵庫県社会教育委員協議会関連日程予定

5 閉 会

令和5年度

第2回

三木市社会教育委員会

会議資料

日 時：令和6年3月18日（月）

午前10時から

場 所：市役所 5階 大会議室

目次

令和5年度事業の実績及び令和6年度計画案について

頁

(1) 生涯学習課、公民館

1	地域のまちづくりに関すること	1
2	生涯学習の推進に関すること	4
3	社会教育団体の育成支援に関すること	5
4	まなびの郷みずほに関すること	6
5	別所ふるさと交流館に関すること	6
6	二十歳の祝典（成人式）に関すること	7
7	三木ホースランドパークエオの森研修センターに関すること	7
8	市内10公民館の取組	10

(2) 文化・スポーツ課

1	令和5年度 社会教育事業実施状況	20
2	令和5年度 社会体育事業実施状況	24
3	令和5年度 美術館事業実施状況	26
4	令和6年度 社会教育施策実施予定	28
5	令和6年度 社会体育事業実施予定	30
6	令和6年度 美術館事業実施予定	31

(3) 教育センター	
1 生涯学習に関する事	32
2 青少年教育に関する事	32
3 青少年の非行防止と健全育成に関する事	32
4 令和5年度三木市立教育センター事業一覧	34

(4) 図書館	
1 令和5年度の成果と課題	35
2 図書館事業実施状況	35

(5) 人権推進課	
1 令和5年度 人権尊重の文化に満ちたまちづくりに かかる事業の実施状況	43
2 令和6年度 人権尊重の文化に満ちたまちづくりに かかる事業の実施計画	45
3 令和5年度 各地推協活動実施状況集計	46

その他

令和6年度 東播磨・北播磨地区社会教育委員協議会事業計画予定	
令和6年度 兵庫県社会教育委員協議会関連日程予定	48

生涯学習課、公民館

1 地域のまちづくりに関すること

まちづくりを推進するため、地域団体と公民館が一体となり事業を実施しました。各地域において、地域間交流、地域防災訓練、地域課題の解決へ向けての市民協議会の活動を進める中で、地域の誇りづくりや、地域の交流拠点としての公民館の機能を高めることができた。

(1) よろず相談事業 164件 (令和6年1月末現在)

内容	提言	要望	意見	苦情	質問	他	軽微
件数	0	6	4	3	5	1	145

(2) 地域間交流事業

地域名	主な交流事業
三木	乳幼児教室、女性かがやきセミナー、高齢者教室（地域外オープン参加を含む）、地域ふれあい文化祭、町家・町中コンサート、みそづくり教室、サマースクール（小学生対象）、珈琲倶楽部
三木南	生涯学習セミナーにおける交流事業、スポーツ活動交流事業、文化活動交流事業（作品展・発表会）、別所地推協との人権交流学習会
別所	別所ゆめ街道まつり、三木南・別所地推協の人権交流学習会、女性セミナー、高齢者教室、男の料理教室
志染	乳幼児教育学級交流（細川町地区）、サマースクール（一部プログラムを緑が丘・青山公民館と合同開催）
細川	乳幼児教育学級（志染地区）、みずほ交流キャンプ（口吉川地区）、細川地域学校
口吉川	みずほ交流キャンプ（細川地区）
緑が丘	サマースクール「デイキャンプ」（志染地区・青山地区） 緑が丘中学校区交流「ボッチャ大会」（志染地区・青山地区）
自由が丘	文化祭、サタデーフリーマーケット、ウォーキングフェスティバル、女性セミナー、高齢者教室、乳幼児教室等
青山	女性セミナー・高齢者教室（オープン参加） サマースクールデイキャンプ（緑が丘地区、志染地区）
吉川	文化祭、文協展、珈琲倶楽部、どんがりりん、高齢者教室、女性セミナー、音楽祭、吉川町民ふれあい納涼大会、キッズ夢広場

(3) 地域防災訓練の取組

地域名	主な訓練内容
三木	防災講座「備えて安心！在宅避難のススメ」（第1回）、「災害に備える防災脳を活性化！」（第2回）（於：福井コミュニティセンター）
三木南	兵庫県広域防災センターにおいて研修実施（令和6年2月25日） 1. 講話 2. 地震体験 3. 備蓄倉庫見学など
別所	地域防災研修（自治会役員と民生児童委員が中心になって災害発生時の初動行動について研修と訓練を行っている。）
志染	県広域防災センターでの防災訓練（講義・体験型学習・訓練）、防災研修（講義と支え合いマップ作成、及び防災マップの見直し）
細川	自主防災組織体制の確認、簡易トイレ・マンホールトイレ組立体験
口吉川	総合防災訓練（令和5年11月12日 於：口吉川町公民館） 内容 体験型の防災訓練の開催（起震車による地震体験、消火体験、応急処置、煙の中の避難体験、通報訓練、災害時の照明とコンロの作

	成、防災用品使用体験、展示コーナー、災害ビデオ視聴コーナー、一斉放水)
緑が丘	防災ウォークラリーとして開催。参加者は各地区の指定緊急避難場所をスタートし、近隣の避難場所を回るとともに、訓練ポイントで初期消火訓練やAEDなどの防災訓練を行った。体力づくりと多世代の参加もねらいとして、防災訓練とウォークラリーを組み合わせ実施した。
自由が丘	自由が丘連合自主防災訓練（令和6年1月14日於：自由が丘公民館・中央公園）要援護者安否確認、避難誘導、倒壊家屋救出・救急搬送訓練、救命・救護訓練、初期消火訓練、避難所生活体験訓練、簡易トイレ設置訓練、簡易担架作成搬送訓練、放水訓練、炊き出し訓練、などを行った。
青山	4/29に広域防災センターにて青山地区春の防災研修を実施、地域防災の基本講座、地震・煙避難体験、備蓄倉庫見学、非常食試食を行った。11/25に青山公民館にて青山地区自主防災訓練を実施、各丁目広報訓練、各家庭訓練、各丁目訓練の後、青山公民館への避難訓練、情報伝達訓練、防災講座「一人一人ができる、命を守る知識、行動について/災害クロスロードゲーム」を行った。
吉川	吉川町まちづくり協議会の地域活性化部会と三木市立吉川小学校が合同で令和6年1月17日に地域防災活動の取組の一つとして、「1.17 避難訓練（地震・火災）」を実施した。避難訓練の他に、防災クイズを実施し、毛布担架・ツナ缶ランプ・新聞スリッパなどの作成を実演した。

(4) 各市民協議会(市内10地域)の活動

地域名	結成日	組織名	主な活動
三木	H23. 3. 16	三木地区ふれあい交流事業推進委員会 (愛称:ふれっぴーみき)	花いっぱい運動、七夕まつり、町家・町中コンサート、お月見会、おひなまつり会、地域ふれあい文化祭、珈琲倶楽部、地域特産品開発講座(養蜂)、広報紙発行など
三木南	H22. 4. 1	三木南ふれあいプロジェクト	みきみなみバスの自主運行、認知症予防プログラム、みきみなみえんにち、人にやさしいまちづくり、老人クラブ支援活動など
別所	H21. 4. 1	別所まちづくり協議会	防災研修、町民納涼大会、クリーンキャンペーン、ソフトボール大会、青色防犯パトロール、ハイキング、シャフルボード大会、別所ゆめ街道まつり、町民文化祭
志染	H21. 3. 26	志染ふれあい委員会	町民バレーボール大会、納涼大会、町民文化祭、町民交流グランドゴルフ大会、敬老会、地域防災訓練、歴史散策、クリーン作戦等の地域イベントや交流事業の開催 デマンド型交通の導入・移動販売車の巡回についての協議と地域への周知
細川	H21. 2. 19	細川町豊かな町づくり推進協議会	釣り大会、夏まつり、文化祭、細川地域学校、藤原惺窩まつり、グラウンドゴルフ大会、人権推進大会、支えあい協働会議・防災研修会、ポッチャ大会、スキー・スノー

			ボード教室、買い物バス体験、広報発行、町協 HP・地域学校 HP・LINE 公式アカウント情報発信
口吉川	H21. 11. 2	口吉川ふれあいまちづくり協議会	ウォーキング（春・秋）ふれあい夏まつり、敬老会、町民グラウンドゴルフ大会、防災訓練、高齢者宅果物配布、文化祭
緑が丘	H21. 4. 18	緑が丘町まちづくり協議会	実施：クリーン作戦、ふるさと祭り、防災ウォークラリー、文化祭、まちづくり推進大会、まちづくり講演会、紙ひこうき大会
自由が丘	H23. 4. 1	自由が丘市民協議会	納涼盆踊り大会、自主防災訓練、ウォーキングフェスティバル、体力測定フェスティバル、文化祭、広報研修会、人権研修、環境研修、フリーマーケットなど
青山	H24. 3. 31	青山まちづくり協議会	ふれあいグラウンドゴルフ大会、ラジオ体操、夏まつり、敬老会、ふれあい運動会、ハロウィン、文化祭、青山ふれあいネット（人権学習の推進）、子育て支援事業として交流広場、コンサート、月一 Café、防犯パトロール、広報紙の発行、ホームページの運用、コロナ禍以降、行事再開に向け規模、内容の見直しを行い実施
吉川	H22. 3. 25	吉川町まちづくり協議会	吉川町民ふれあい納涼大会、敬老の日「よかわ寄席」、世代間交流GG大会、広報発行、吉川小学校との避難訓練

(5) 課題と今後の取組

市民協議会の実施事業では、地域住民、世代間の交流事業に加え、他地区との交流も定着してきている。これまで市民協議会に対し、まちづくり研修会を実施してきたことにより、課題検討等のための部会を設置する地区もあり、各地区で地域課題について話し合う機会づくりや解決に向けた取組が始まっている。

併せて、各地区に配置している地域まちづくり担当に対しても、それらの取組を支援できるよう研修を実施している。市民協議会の自主的・主体的な取組みを促進し、自主・自立を目標に組織力の強化や運営面で側面的支援を行う。

2 生涯学習の推進に関すること

家庭の教育力の向上について重点を置き、家族の絆を深めるための親子行事や交流の場づくりを進めるとともに、女性セミナー、高齢者教室など、ライフステージに応じた生涯学習講座を実施した。

(1) 公民館の生涯学習講座

豊かな知識と教養を身につけてもらうために、乳幼児学級、家庭教育学級、女性セミナー、高齢者教室、各種専門講座など、ライフステージに応じた生涯学習講座を実施した。

(2) みっきい生涯学習講師派遣事業の実施状況（令和6年1月末現在）

知識及び技能を有し、それを地域社会に役立てたいと考えている方を講師として登録し、各種活動団体の要望に応じて派遣した。

令和5年度は、コロナ禍以前のように会合等が開催されるようになっているため、派遣回数が増加傾向にある。

・講師登録者数 90名

・派遣回数 78回

内訳	スポーツ、レクリエーション	10回
	家庭・社会生活	17回
	文化芸術	23回
	教養	3回
	その他	25回

(3) コミュニティ形成事業

例年、10地域で、納涼大会、文化祭、地域防災訓練、グラウンドゴルフ大会、バレーボール大会、ソフトボール大会、七夕まつり会などの事業を実施している。

(4) 地域と学校の連携・協働体制推進事業

平成29年度10月から地域と学校が連携・協働して、地域全体で子どもたちの成長を支えていく活動を行うための体制づくりを構築するために「地域と学

校の連携・協働体制推進事業」を実施している。例年、市内小中学校、各公民館で地域と連携した活動を実施しており、実施事業数は前年度と同数の16となった。(8、9ページ参照)

(5) 課題と今後の取組

公民館の各種講座や事業等で、多様化するニーズに対応するために、講座内容の充実を図る。参加者が学ぶだけでなく、講座で学んだことや知識を活かせる場や機会を提供していく。また、30～40歳台の中間世代の市民がより多く参加できる講座を実施していくことにより、次世代のみっきい生涯学習講師や地域の核となる人材育成に努める。

「地域と学校の連携・協働体制推進事業」は、現在のところ、統括コーディネーターを中心に地域や学校と連携して実施している。今後は地域の実情に合わせて、コミュニティ・スクールの推進に伴い、各地域の地域学校協働本部の設置や地域学校協働活動推進員の配置をめざす。

3 社会教育団体の育成支援に関すること

(1) 連合PTA（会員数：5,080名）

連合PTAは、三木市内小・中学校の単位PTAをもって組織されていることから、単位PTA相互の連絡提携を図るため、例年、総会及び第1回理事会を5月に、第2回理事会を12月に開催し、各単位PTAの情報交換や課題を共有し、それぞれの活動に生かしている。

(2) 子ども会育成会連絡協議会（会員数：690名）

子ども会育成会連絡協議会は、三木市内各地区子ども会の連絡調整を図るため、4月、5月、9月、2月に理事会を開催している。

(3) 課題と今後の取組

連合PTAは、小・中学校の単位PTA活動とは別に連合PTA独自の活動や行事等があるため、特に小・中学校19校の単位PTAから2名ずつ選出されている38名の理事と、さらに理事の中から選出されている会長と副会長にかかる負担が大きい。そのため、今後も負担軽減が図れるように活動内容を見直しつつ支援をしていきたい。

子ども会育成会連絡協議会は、少子化等の影響により、加盟地区が減少し、現在のところ市内10地区のうち2地区の加盟となっている。

少子化が進む中ではあるが、今年度はこれまでになかった「キッザニア甲子園」への体験事業を実施し、参加した子どもたちからも良い体験ができたといった感想をいただいた。今後も「ともだちキャンプ」を中心とした事業を支援し、子どもを中心に据えた青少年健全育成活動の促進と活性化を図る。

4 まなびの郷みずほに関すること

(1) 高齢者大学について

ア 大学 学生数 90名（内令和5年度入学者 30名）

イ 大学院 学生数 44名（内令和5年度入学者 20名）

ウ 課題と今後の取組

大学入学者数については、コロナ禍による入学控えなどを理由に、一昨年度以前は少なかったものの、昨年度からは増加傾向となっているが、平成26年度以前の平均入学者数（65名）までには至っていない。

入学要件の緩和や公民館の高齢者教室や各種団体への呼び掛け、市広報誌、市記者発表、大学ホームページ、FMみっきいなど、入学生の募集をあらゆる手段で市民に発信するとともに、今年度も学生たちが魅力ある大学生活、大学院生活を過ごすことができるように年間講座カリキュラムの充実を図っている。そして、地域のためにその知識や経験を生かすことのできる人材を、より多く輩出できるように努めていく。

(2) まなびの郷みずほの活用について

高齢者大学や老人クラブ連合会の利用だけではなく、地元地域と市内各地域との交流を図るため、地元団体と施設利用者で構成する「まなびの郷みずほ活用連絡会」が主体となって、例年、細川地区、口吉川地区の児童を対象とした「交流キャンプ」を開催している。

(3) 課題と今後の取組

現在、高齢者大学、老人クラブ連合会、地元団体の利用が中心となっているが、今後、利用団体や小中学校、市民協議会などとのタイアップ、また他地区との団体などとも交流できる事業実施により、より活発な地域間、団体間、世代間交流を促進する。

5 別所ふるさと交流館に関すること

(1) 主な事業

ア 「さとの会」定例会 月1回（会員7名）

イ 喫茶店営業 コーヒー販売：毎週水曜日から日曜日

ウ 埋蔵文化財の展示

エ テニスコート

(2) 課題と今後の取組

地域の管理団体「さとの会」が、地域活性化につながる喫茶店を営業している。

「さとの会」の活動内容を、ポスターやチラシ等で広く市民に周知し、会員の増員と安定した会の運営に努めているが、発足当時10名以上いた「さとの会」

会員も徐々に減り、現在の常時活動者は7名にまで減少している。

今後も、会員数の減少、現会員の高齢化により、活動規模を縮小していくことにはなるが、地元市民協議会との連携や協力、他地区イベントなどへの積極的な参加によって、別所ふるさと交流館をPRするとともに、施設利用者の増や活動の活性化を図り、三木市の西の玄関口として賑わいづくりに努める。

6 二十歳の祝典（成人式）に関すること

20歳という人生の節目を迎えた方及びこれから20歳を迎える方に、改めて大人になったことの自覚を促すとともに、その前途を祝福するため、「三木市二十歳の祝典」を開催した。

(1) 実施状況

事業名	実施日	実施場所	参加者
令和5年度 三木市二十歳の祝典	1月7日	文化会館大ホール	538人

成人式実行委員会 13人

実行委員会開催日 4回開催

(2) 課題と今後の取組

二十歳の祝典実行委員会については、毎年20歳になる方の中から実行委員を募り、今年度は4回開催した。

現在のところ、実行委員会では、主に式典でのアトラクションや催し並びに記念品の検討などについて話し合っている。

7 三木ホースランドパークエオの森研修センターに関すること

指定管理者制度により運営、管理を行うとともに、エオの森研修センターの老朽化した施設や設備の修繕等を行った。

また、市内の自然学校等の受入れだけでなく、近隣市町の学校への営業活動により、新たに市外の学校の自然学校等の受入れをすることができた。

あわせて、市内外のスポーツ団体の合宿利用の件数も徐々に増えており、コロナ禍以前のような状況に戻りつつある。

令和5年度 学校・家庭・地域の連携協力推進事業 地域学校協働活動一覧

地区	実施場所	実施日	事業区分		対象	人数	事業名	内容	指導者
1 三木	三樹小	R5.9.13	学習支援	補充学習	小学生	54	昔遊び教室	地域住民に指導を受け、昔遊びを体験	地域住民
2 三木	平田小	R5.11.24	学習支援	補充学習	小学生	20	ちぎり絵教室	クラブ活動の時間に地域の方を指導者として迎え、教室を実施	地域住民
3 別所	別所小	R5.11.8	学校支援	学校環境整備	小学生	35	花植え教室	地域老人クラブに指導を受け、花植えをした。	地域住民
4 口吉川	口吉川小	R6.1.10	学習支援	補充学習	小学生	37	書初め指導	書初めの指導を受け、作品を公民館の文化祭にて展示	地域住民
5 細川	豊地小	R5.7.3	学校支援	学校環境整備	小学生	19	花植え教室	地域老人クラブに指導を受け、花植えをした。	地域住民
6 緑が丘	緑が丘東小	R6.1.19	学習支援	補充学習	小学生	65	昔遊び体験学習	地域住民に指導を受け、昔遊びを体験	地域住民
7 自由が丘	自由が丘東小	R5.5~11	学習支援	補充学習	小学生	52	菊づくり教室	地域に在住の菊づくり名人の指導を仰ぎながら、5年生児童が菊づくりに挑戦した。	地域住民
8 吉川	吉川小	R5.11.1~2	学習支援	補充学習	小学生	42	そろばん教室	算教科の学習の一環として、そろばん教室を実施	地域住民
9 吉川	吉川小	R5.12~R6.1	学習支援	補充学習	小学生	30	太鼓教室	音楽会に向け、吉川太鼓の指導者から指導を受けた。	地域住民
10 吉川	吉川小	R5.11.27~ R6.2.26	学習支援	補充学習	小学生	52	個別学習指導	下校を待っている児童への学習支援	地域住民
11 緑が丘	特別支援学校	R5.11.10	学校支援	学校環境整備	小学部	20	花植え教室	地域老人クラブに指導を受け、花植えをした。	地域住民
12 三木南	三木東中	R5.10.28	学校支援	学校環境整備	中学生	40	花壇の植栽活動	保護者・地域住民と共に学校の環境美化に努めた。	保護者
13 吉川	吉川中	R5.7.14 R5.11中旬	学校支援	学校環境整備	中学生	5	花壇植栽活動	地域老人クラブに指導を受け、花植えをした。	地域住民

14	吉川	吉川中	R5.9.21～ R5.11.16	学校支援	学校環境整備	中学生	29	第九参加に伴う合唱 練習	声楽の専門家から合唱 指導を受け、第九へ参 加体験	地域住民
15	自由が丘	自由が丘公	R5.7.25～28 R5.8.24～30	学習支援	補充学習	小学生	247	自由っ子未来塾	地域住民ボランティアに よる学習支援	地域住民
16	青山	青山公	R5.8.8	学習支援	補充学習	小学生 中学生	10	おかたづけのお部屋 2023	地域住民ボランティアに よる学習支援	地域住民 司書

8 市内10公民館の取組

(1) 中央公民館

ア 本年度の活動目標

～人と人、心と心がふれあうまちづくり～

- ① 生涯学習の充実と多世代が集い、興味関心を持ち自ら学ぶ「場の提供」の推進
- ② 人と人との絆を深め、共生の心を育む人権教育・学習の推進
- ③ 「三木地区ふれあい交流事業推進委員会（ふれっぴーみき）」「三木城下町まちづくり協議会」等、地域住民が主体となったまちづくりの支援

イ 成果と課題

- ① 生涯学習の充実と多世代が集い、興味関心を持ち自ら学ぶ「場の提供」の推進
 - 【成果】 多世代の地域住民に向けて、多様な専門教室を開催した。また、シルバーいきいき教室や女性かがやきセミナーでは、参加者のニーズに合わせた健康や歴史に関する講座を開催するなど内容に工夫を凝らした。保護者同士の交流と情報交換の場を提供するために乳幼児教室を開催した。
 - 【課題】 ロビーを学習スペースとして開放するなど、若い世代の来館者を増やすことで、公民館の活性化を図るとともに、多世代のコミュニティの場になるように工夫する必要がある。
 - ② 人と人との絆を深め、共生の心を育む人権教育・学習の推進
 - 【成果】 住民学習会は、地域の実情に合わせた開催方法や内容を検討し工夫して実施した。また、各家庭で参加体験型教材を用いた住民学習を行うなど、開催方法の工夫によって若い世代の参加を促すことができた。さらに、生涯学習講座の中で人権落語の講演を行ったほか、人権ミニフェスティバルの中で障がい者スポーツを題材に人権講演を行うなど人権教育の推進を図った。
 - 【課題】 身近なテーマでの住民学習の開催など、地域の実態に合わせた学習会が開催できるよう引き続き支援が必要である。
 - ③ 「三木地区ふれあい交流事業推進委員会」「三木城下町まちづくり協議会」等、地域住民が主体となったまちづくりの支援
 - 【成果】 三木地区ふれあい交流事業推進委員会が主催とする各種イベントをコロナ禍前の規模で再開し、住民同士が集い世代間で交流する機会を提供するとともに、三木城下町まちづくり協議会を中心とする城下町の特性を活かしたまちづくりの展開を支援した。
 - 【課題】 各団体が地域課題を共有し、連携してまちづくりを進めるために、協力体制の構築に向けた支援をしていく必要がある。
- #### ウ 来年度に向けた活動方針（案）
- ① 新たなニーズに応え、多世代が交流できる講座やイベントの充実
 - ② 新たな人権課題や地域課題に主導的に取り組む人権教育・学習の推進
 - ③ 「三木地区ふれあい交流事業推進委員会」・「三木城下町まちづくり協議会」の地域住民が主体となったまちづくりの支援

(2) 三木南交流センター

ア 本年度の活動目標

～交流と学びの充実、そして人にやさしく元気な三木南地区に～

- ① 「三木南ふれあいプロジェクト」と連携した住みよいまちづくり活動の推進
- ② 学びの充実と世代を越えた交流の推進
- ③ 人にやさしい人権教育・啓発活動の推進
- ④ 生涯スポーツを通じた仲間づくりと健康づくりの推進

イ 成果と課題

- ① 「三木南ふれあいプロジェクト」と連携した住みよいまちづくり活動の推進

【成果】 今年度の主な活動として、(1)子どもが主体で行う「みきみなみえんにち」(2)「みきみなみバスの自主運行」(3)「認知症予防プログラム(全12回)」などに取り組んだ。それぞれにおいてボランティア部会やバス交通部会などによる検討を重ねて三木南地区の魅力を発信することができた。

【課題】 すべての住民にとって住みよい地区にするため、地区ぐるみで三木南地区の魅力を探ったり、身近な課題や要望などを見つけ出す活動が重要となる。

- ② 学びの充実と世代を越えた交流の推進

【成果】 幼児から高齢者まで、ライフステージに応じた生涯学習セミナーの実施と自主サークルへの活動の機会を提供することにより、楽しく学びながら参加者同士のつながりの場を創出することができた。

【課題】 参加者自身が講座の企画と運営に主体的に関与するよう導くとともに、交流センター職員としての指導力向上も必要となる。

- ③ 人にやさしい人権教育・啓発活動の推進

【成果】 住民参加型学習会を復活させるため、住民リーダーと指導助言者を対象に事前研修会を実施し、各自治会での学習会に参加してもらった。

また、人権公開セミナーを2回開催し、多くの住民に参加を促した。

【課題】 コロナ禍における各家庭単位の学習形態の意義を再認識し、参集型とともに並行して取り組んでいくこと。

- ④ 生涯スポーツを通じた仲間づくりと健康づくりの推進

【成果】 あらゆる世代の人が年齢に応じて長くスポーツを楽しめるよう、三木南交流センターの体育施設を効果的に開放することで継続的なスポーツ活動の場を提供している。また、地域スポーツクラブ主催の教室を支援するなど、生涯スポーツの振興を図り健康づくりに寄与している。

【課題】 スポーツ活動の継続に伴うスポーツニーズに適正に対応できる環境を創ること。

ウ 来年度に向けた活動方針(案)

- ① 公民館活動と健康で住みよいまちづくり活動の連携
- ② 誰もが安全で安心して参加できる運営体制づくり

(3) 別所町公民館

ア 本年度の活動目標

～ 人と人とのつながりのある地域づくり ～

- ① ライフステージに対応した講座の充実と地域課題・社会情勢に直結した生涯学習の推進
- ② 人権尊重のまちづくりをめざし、館内外における人権啓発の推進
- ③ 自主防災組織のさらなる活性化に向けた支援
- ④ まちづくり協議会や各種団体と協働し、地域づくりとまちのにぎわいづくり

イ 成果と課題

- ① ライフステージに対応した講座の充実と地域課題・社会情勢に直結した生涯学習の推進

【成果】フレイル予防講座や高齢期の健康に関する講座など、地域課題に即した学びの機会を提供することができた。

【課題】高齢者に向けたスマホ教室については、高齢者の中でも使いこなせる方と使えない方の二極化の恐れがあり、公民館をあまり利用されない高齢者にもアクセスし参加を促進していく必要がある。

- ② 人権尊重のまちづくりをめざし、館内外における人権啓発の推進

【成果】住民学習では、啓発DVDを視聴する方法に加えて、参加体験型の住民学習を開催し、15地区全地区で「集い合っの住民学習」を開催できた。

【課題】コロナ禍の中で人数制限を行ってきた影響で、4年前に比べて住民学習当日の参加者が少なくなってきており、参加者を増やす工夫をしていく必要がある。

- ③ 自主防災組織のさらなる活性化に向けた支援

【成果】別所まちづくり協議会と連携し、「地域防災訓練」として災害初動時の要援護者への支援、「地域支え合いマップ」の作成により訓練を実施した。

【課題】災害が起こったときに要援護者とともに避難することを想定して、継続的に訓練を実施し、災害時に備えていく必要がある。

- ④ まちづくり協議会や各種団体と協働し、地域づくりとまちのにぎわいづくり

【成果】新型コロナの状況で3年間中止や規模縮小になっていた大規模イベントのうち「町民納涼大会」、「町民文化祭」を従来並みの規模で開催し、「農業まつり」については内容を変更し「別所ゆめ街道まつり」として開催した。

【課題】地域の高齢化がすすみ、各団体ともに役員のなり手不足が課題となっており、従来のイベント中心のまちづくりから、課題解決型のまちづくりに、より重点をおいた取組をすすめていく必要がある。

ウ 来年度に向けた活動方針（案）

- ① ライフステージに合わせて、地域課題・社会情勢に対応した生涯学習
- ② 人権尊重のまちづくりをめざし、館内外における人権啓発を推進
- ③ 自主防災組織など関係者との情報共有と災害時を想定した訓練の実施
- ④ まちづくり協議会や各種団体と協働し、課題解決型のまちづくりを推進

(4) 志染町公民館

ア 本年度の活動目標

～ ころころ通う、人がやさしいまちづくり ～

- ① 「志染ふれあい委員会」の自主的活動やその運営への支援
- ② ライフステージに対応した生涯学習講座の充実
- ③ 人権教育・啓発の推進

イ 成果と課題

① 「志染ふれあい委員会」の自主的活動やその運営への支援

【成果】 町民納涼大会や敬老会といった、地域にとっても大きなイベントを、コロナ前に近い形で実施できた。また、三世代交流グラウンドゴルフ大会や地域防災訓練も多く参加者を得て開催。3月の文化祭も内容の充実を図り開催予定である。

地域課題でもある買い物支援、移動支援について、特別委員会を設置して継続協議を行っている。試験運行ではあるが、移動販売車の巡回が決定、また、デマンド型交通の展開も市の担当課とともに協議を進め導入に向けての見通しが立ちつつある。

【課題】 公民館利用団体の高齢化が進んでいることから、納涼大会や文化祭等への参加団体が減り始めている。また委員会メンバーの多くが毎年交代するため、継続的な取組になるような支援をいかに進めていくかが課題。

② ライフステージに対応した生涯学習の推進

【成果】 地元人材を講師に招いた講座を開催、好評を得た。また講座後のアンケートで参加者の学びのニーズを把握した。

【課題】 他館との有効な交流方法の工夫。講師との綿密な事前打ち合わせ。

③ 人権教育・啓発の推進

【成果】 全自治会での住民学習会や、地域づくり研究大会、館外人権研修は、計画どおり実施できた。特に住民学習会はコロナ前の通常開催に戻せた。参加者は330名、その内初めての参加者も33名を数えた。

【課題】 新たな参加者の確保を進めること。住民学習会をはじめとした人権啓発活動を継続していく大切さを地域に浸透させていきたい。

ウ 来年度に向けた活動方針（案）

- ① 「志染ふれあい委員会」の自主的活動に向けての支援
- ② 魅力的な生涯学習講座の開催
- ③ 自分事として主体的に取り組む人権教育・啓発の推進

(5) 細川町公民館

ア 本年度の活動目標

～公民館で 学ぼう！ 集まろう！ つながろう！～

- ① ライフステージ・地域課題・社会情勢に対応した生涯学習の推進
- ② 人権尊重のまちづくりをめざした人権教育・啓発の充実
- ③ 町づくり協議会と連携した公民館利用促進と地域コミュニティ形成事業の充実

イ 成果と課題

- ① ライフステージ・地域課題・社会情勢に対応した生涯学習の推進

【成果】 乳幼児教育学級は予定通り開催ができた。ゆとり講座・高齢者教室は合同開催が多いが、新しい内容の講座を開催したり、計画したりしている。

【課題】 コロナ禍で減少した講座受講者が十分に元に戻っていない。地域住民のニーズに合わせた講座内容の検討・広報活動の充実・他の活動とのコラボレーションなどの模索が必要である。

- ② 人権尊重のまちづくりをめざした人権教育・啓発の充実

【成果】 全22地区で住民学習を実施し、437名の方が参加された。新型コロナが5類に移行するに伴って、参集型の住民学習を実施する地区が増えた。しかし、コロナ禍前の令和元年度と比較すると、今年度は106名、町人口に対する参加割合は7.6パーセント高くなった。

また住民学習の取組報告を公民館だよりも「地推協だより」として掲載して全戸配布し、人権課題についての町民の意識の高揚につなげることができた。

【課題】 参集型の自治会が増えたが、まだまだ家庭での学習形態を選択する自治会が多い。子ども・女性の参加者の増加、家庭内での意見交流の場が創出されたが、指導者からの指導・助言がなく、人権学習の深まりに欠けるという課題が残った。

- ③ 町づくり協議会と連携した公民館利用促進と地域コミュニティ形成事業の充実

【成果】 今年度は、夏まつりや文化祭などこれまで中止されていた地区での大きな行事ほぼコロナ禍前と同じ規模で開催できた。昨年開校した「細川地域学校」では、スポーツ21部会と共同開催した「細川歴史探訪&ハイキング」が好評であった。「ほそかわ花糺倶楽部」、「ひよこの会（スマホ）」自主的な継続的な活動を行っている。新しい取り組みとして「細川いろいろ体験隊」の3シリーズの取組を行い、子どもたちがそれぞれ充実した経験を積むことができた。

【課題】 細川地域学校などの取組が公民館職員やごく一部の住民等に支えられている。地域の中で自主的・主体的に取り組むことができるような組織の構築が課題である。

(6) 口吉川町公民館

ア 本年度の活動目標

～ “大家族” みんながつながる公民館～

- ① 「口吉川ふれあいまちづくり協議会」の自主自立した運営の支援
- ② 人権尊重のまちづくりを推進
- ③ 地域にあった生涯学習事業の推進

イ 成果と課題

① 「口吉川ふれあいまちづくり協議会」の自主自立した運営の支援

【成果】 新型コロナウイルス症の5類移行に伴い、従来どおり協議会を中心に「ふれあい夏まつり」や「町民文化祭」を開催し、町民相互の交流と親睦を図ることが出来た。また、「ふれあいバス」の運行は、月～金の間実施することができ、「防災訓練」、一人暮らし高齢者等を支援する友愛訪問活動も実施した。

【課題】 「ふれあいバス」の継続運営にむけた会員確保を図る。また、諸事業への参加者の増加をめざす。

② 人権尊重のまちづくりを推進

【成果】 参集型の住民学習会及び口吉川テレビでDVDを放映し、人権意識の向上を図ることができた。高齢者を対象とした人権学習会を実施した。また、「地域づくり研究大会」、口吉川地推協人権館外研修（奈良県「水平社博物館」他を視察）を実施した。

【課題】 指導者、リーダーの資質の向上や会の充実を図り、特に若い世代への参加を呼びかける。公民館の利用団体に対する啓発に努める。

③ 地域にあった生涯学習事業の推進

【成果】 乳幼児学級、女性セミナー、高齢者生きがいセミナー等を開催し、ふれあいや交流を深めた。

【課題】 乳幼児学級や専門教室への参加が減少し、女性セミナー、高齢者セミナーは受講者が固定化しつつある。より多くの参加を図るため、参加者の意見を取り入れ、学習内容を見直し魅力ある講座を開催する。

ウ 来年度に向けた活動方針（案）

- ① 地域課題の解消に向け、地域で活躍している各種団体との連携を図り、まちづくり協議会の自主自立した運営と活動の支援
- ② 人権尊重のまちづくりを目指し、住民学習を中心とした人権教育、啓発の推進を図り、子ども会、学校PTA等団体への呼びかけや参加の促進
- ③ 高齢者をはじめ、各世代が自由に集える魅力ある生涯学習の展開

(7) 緑が丘町公民館

ア 本年度の活動目標

～ 人と人のつながりをまちの力に ～

- ① 地域コミュニティにつながる学びと社会教育活動の推進
- ② まちづくり協議会の自主自立に向けた活動支援
- ③ インターネットを活用した新しい情報発信と公民館活動の推進
- ④ 人権尊重のまちづくりの推進

イ 成果と課題

① 地域コミュニティにつながる学びと社会教育活動の推進

【成果】 講座受講者からの希望の多い要求課題とともに、必要課題として、人権、福祉、多文化共生、防災、住環境をテーマとした生涯学習講座を開催し、地域づくりにつながる学びを進めた。また、大学との連携事業により若い世代の参画を図るとともに、校区の統合により広域となった同じ中学校区内での地域間交流事業を実施した。社会教育活動の促進については、関係団体の活動情報の発信とともに加入促進により活動を支援した。

【課題】 地域コミュニティを担う人材の高齢化
社会教育関係団体の会員数減少

② まちづくり協議会の自主自立に向けた活動支援

【成果】 緑が丘町まちづくり協議会の具体的な活動を担当する専門部会の活動が自主的に進むように支援した。特に住民の暮らしの支え合い活動に取り組む暮らし部会については、生活支援体制整備事業として社会福祉協議会が参画しサポートできるように支援を行った。

【課題】 自治会以外の各種地域活動団体との連携
これからの地域活動を担う人材の発掘

③ インターネットを活用した新しい情報発信と公民館活動の推進

【成果】 インターネットを活用した動画配信に取り組み、一部の地域行事について配信を行った。また、これらのインターネットによるサービスを多くの住民が活用できるように携帯キャリアなどと連携したスマホ基本講座に取り組み、13回開催69人の参加があった。

【課題】 スマホ講座について、基本学習から応用学習へのレベルアップ

④ 人権尊重のまちづくりの推進

【成果】 まちづくり協議会の住民学習部会が中心となり、リーダー研修会、視察研修会、人権講演会を開催した。視察研修会については、2回実施するとともに、住民学習会については、各自治会役員会の場を活用した住民学習会により、昨年よりも回数、参加者数が増加した。コロナ前の実施状況となり、各自治会で対面による住民学習会を開催することができた。

【課題】 地域住民の意見交換による学び合いの学習

ウ 来年度に向けた活動方針（案）

- ① 地域づくりにつながる生涯学習と社会教育活動の推進
- ② 活動団体の核となる人材の発掘と育成

(8) 自由が丘公民館

ア 本年度の活動目標

～住み続けたいまち自由が丘をめざし、ふれあいを大切にする活力ある公民館～

- ① 生涯学習機会の充実
- ② 地域コミュニティの活性化
- ③ 自由が丘市民協議会の運営支援
- ④ 人権尊重のまちづくりの推進

イ 成果と課題

① 生涯学習機会の充実

【成果】 生涯学習講座として、自由が丘学園（高齢者教室）、女性セミナー、のびのびじゆうっ子教室（乳幼児教育）を実施。講座終了時にアンケートを行い、改善を図りながら取り組んだ。また、サマースクールのほか夏休みに「自由っ子未来塾」を地域の指導ボランティアによる協力のもと実施した。

【課題】 幅広い世代の参加者を増やしていけるよう受講者のニーズやライフステージに応じた魅力ある講座を開設していくとともに、公民館の取組を知ってもらえるよう、情報の発信方法を工夫していく必要がある。

② 地域コミュニティの活性化

【成果】 納涼盆踊り大会を4年ぶりに開催。文化祭や自由が丘自主防災訓練等の行事も飲食も含め特に制限なしで開催した。参加者はコロナ前とほぼ変わらないレベルまで賑わいを取り戻し、地域コミュニティの活性化を図ることができた。

【課題】 行事の再開は、数年間のブランク後の役員にとっては新たな取組のように捉えられ、負担感を大きく感じ参加を取りやめる団体もあった。

③ 自由が丘市民協議会の運営支援

【成果】 「くらし生活部会」「住環境改善部会」「安全対策部会」の3部会でそれぞれの課題を設定し、複数回にわたり部会を開催し協議を進めた。市とも連携が必要な課題は市政懇談会で提案を行うなど行った結果、具体的な解決策に結びつけることができた。

【課題】 地域課題について、自由が丘市民協議会が主体的に活動を推進していく仕組み作りを進めていくこと。

④ 人権尊重のまちづくりの推進

【成果】 全12自治会で住民学習会を実施した。さらに老人会や登録団体にも人権啓発DVDの視聴を行った。また館外人権研修を2回実施。フィールドワークなど体験を通じた研修とすることで充実した取組となった。

【課題】 幅広い世代に人権学習の機会を設け、一人でも多く参加者を増やし、人権意識の高揚を図っていく。

ウ 来年度に向けた活動方針（案）

- ① 自治会、市民協議会が取り組む地域課題の解決に向けた活動の支援
- ② 未来を担う子どもたちの成長を支えていく活動の充実
- ③ 住民学習会をはじめ、あらゆる学習機会を通じ人権尊重のまちづくりをめざした人権教育の推進

(9) 青山公民館

ア 本年度の活動目標

～多世代が気軽に集い、地域の交流拠点となる公民館～

- ① まちづくり協議会が取り組む地域課題解決に向けた活動への支援
- ② 人権尊重のまちづくりの推進
- ③ 受講者が興味を持って参加できる生涯学習事業の実施
- ④ 多世代が集いやすい環境整備と世代間交流の推進

イ 成果と課題

①まちづくり協議会が取り組む地域課題解決に向けた活動への支援

【成果】 住みよいまちづくりの実現をはかるために設立された部会（防犯、子育て支援、高齢者支援、広報 他）により、地域課題解決に向けての取組が進められた。

【課題】 自主自立運営に向けた側面サポートの在り方
就労層を中心とした若い世代の参画

②人権尊重のまちづくりの推進

【成果】 まちづくり協議会の人権部会「青山ふれあいネット」が人権学習の推進役を担い、各種セミナーや講座などを開催している。同和問題への研修をはじめ、館外研修、国際理解講座等を実施するなど、様々な人権課題について研修し、住みよい地域づくりの推進に寄与している。

【課題】 地域住民が求めるテーマを設定したセミナーや研修会の開催
自治会単位の住民学習への参加促進
学校再編による地域間交流の観点からも同和問題にかかる研修の充実

③受講者が興味を持って参加できる生涯学習事業の実施

【成果】 乳幼児学級、女性セミナー、高齢者教室ではそれぞれの対象に適した内容を実施することができた。また、女性セミナーや高齢者教室の館外研修では人権や歴史をテーマとした内容も取り入れることができた。

【課題】 新たな参加者の開拓や、参加率向上の工夫

④多世代が集いやすい環境整備と世代間交流の推進

【成果】 コロナ禍によりここ数年実施ができていなかった行事を、内容の見直しを行いつつ再開することができた。

【課題】 時代の変化に対応した行事内容の検討
参加者の固定化

ウ 来年度に向けた活動方針（案）

- ① まちづくり協議会が取り組む、地域課題解決に向けた活動への支援
- ② 青山ふれあいネットを中心とした人権学習の推進
- ③ 受講者が興味を持って参加できる生涯学習事業の実施
- ④ 多世代が集いやすい環境整備と世代間交流の推進

(10) 吉川町公民館

ア 本年度の活動目標

～ いきいきと 心ふれあうまち ～

- ① 生涯学習の充実と活性化及びニーズの的確な把握し事業を進める。
- ② 人権尊重のまちづくりの推進と吉川町独自の取り組み。
- ③ 吉川町まちづくり協議会による地域課題解決に向けた取組への支援
- ④ よかわふるさと交流推進協議会の「交流の場づくり」と「活動」の支援

イ 成果と課題

- ① 生涯学習の充実と活性化及びニーズの的確に把握し事業を進める。

【成果】 高齢者教室は各種講座を年間10回、女性セミナーも年間8回実施できた、「キッズゆめ広場」事業も年間10回実施、多数の参加があった。子どもから高齢者まで、受講者のニーズに応じた生涯学習機会を提供することができた。

【課題】 高齢者ニーズにあつた学習プランを考え取り入れていきたい、また近代の情報社会の中にあつてWi-Fi環境を生かした取り組みも考えていきたい。併せて青年・壮年世代の参加メニュー少ないことから、今後は色々な世代の人々が参加いただけるような講座やイベントを計画したい。

- ② 人権尊重のまちづくりの推進と吉川町独自の取り組み

【成果】 コロナ禍以前の対面集会形式で指導者を交えての住民学習を推奨してきた結果、1月末現在46地区中36地区507人が住民学習を受けた。

【課題】 完全に従来型に戻ってはいない中であっても、継続して住民学習を行っていくことが重要であり、自治会長、社会教育推進委員、人権教育指導員が連携し、自治会の住民学習実施率100%を目指す。

- ③ 吉川町まちづくり協議会による地域課題解決に向けた取組への支援

【成果】 コロナ禍からの再出発として昨年度に続き「吉川町民ふれあい納涼大会」「吉川寄席」等が実施され、多数の参加があった。

既存事業については、部会長を中心とする自主的、主体的な活動及び行政との協働の運営が行われた。また構成員にアンケートを取り、運営課題や地域課題の整理し、次年度への取り組み目標の設定を行っている。

【課題】 特定の役員に負担がかかりすぎないようにバランスの取れた組織運営が持続性のある基盤づくりのポイント、誰もが地域の一員として、自分に合った役割を果たし活躍することができるような地域づくりを進めていく必要がある。

- ④ よかわふるさと交流推進協議会の「交流の場づくり」と「活動」の支援

【成果】 「ふれあい喫茶どんがりん」徐々にではあるが客足が戻ってきた。

【課題】 スタッフの高齢化が深刻、そのために運営スタッフの確保、吉川町まちづくり協議会との連携が重要である。自立した体制づくりの為、事務機能の強化を進める必要がある。

ウ 令和6年度に向けた活動方針案（案）

- ① 地域資源を活用した講座の開設
- ② 吉川町まちづくり協議会の地域課題の解決に向けた取組の支援
- ③ 交流事業並びに人権尊重にかかる事業の充実
- ④ 必要に応じ自立自立に向けての取り組みを考える

文化・スポーツ課

1 令和5年度 社会教育事業実施状況

(1) 文化・芸術団体の活動支援

文化活動への参加促進を図るため、三木市文化連盟をはじめとした文化・芸術団体の事業活動を支援し、運営に係る事務補助や活動成果の発表機会確保として、芸能祭・市民合唱祭・吹奏楽祭・さつき展・菊花展などを、また、創作活動の継続と意欲の向上を図るため、一般を対象とした「三木市展」や、園児から高校生までを対象とした「みなぎの書道展」の公募展を開催した。

(令和6年1月31日現在)

事業名	開催日	会場	入場者数
三木市の花「さつき」展覧会	6月3日～4日	道の駅みき 山田錦の館	三木会場 379人 吉川会場 395人
第37回三木市吹奏楽祭	7月23日	文化会館 大ホール	668人
墨華香るまちフェスティバル 第39回みなぎの書道展	10月7日～ 15日	吉川総合公園 パストラルホール	2,340人
第62回三木市菊花展覧会	10月20日～ 11月8日	文化会館前	500人
第44回三木市民合唱祭	10月28日	文化会館 大ホール	457人
金物まつり協賛市民文化まつり 作品展（書・川柳・水石）	11月4日～5日	文化会館	248人
金物まつり協賛芸能祭	11月5日	文化会館 大ホール	343人
第35回三木「第九」演奏会	12月3日	文化会館 大ホール	776人
第31回三木市アンサンブル コンサート	1月8日	文化会館 小ホール	465人
子どもたちの芸術鑑賞事業 劇団四季ミュージカル「ジョン万次郎の夢」	1月15日	文化会館 大ホール	1,280人
第70回三木市展	2月1日～4日	かじやの里 メッセみき	(1,415人)

【課題】

少子高齢化が進み、地域の文化を支える人材が減少しており、これまで培ってきた文化芸術の維持、継承が困難な状況である。次代を担う人材育成など、文化芸術活動の裾野を広げることが必要である。

(2) 顕彰事業（三木市文化芸術賞）

選考委員会 令和6年2月13日

表彰式 未定

(3) 歴史・美術の杜構想の推進

史跡三木城跡及び付城跡・土塁を情報発信することで、「みき歴史・美術の杜みゅーじあむ」として歴史を継承し、市民の憩いの場を創出し、まちの活性化に繋がる取組を実施した。

① 「みき歴史資料館」の運営

みき歴史資料館は、

- ・歴史資料の散逸を防ぎ、調査研究の成果を公開する「時空（とき）の拠点」
- ・市内外の方々が気軽に訪れることができる「まちおこしの拠点」
- ・三木の歴史文化をアピールし、リピーターを拡大する「情報発信の拠点」をコンセプトに、「みき歴史・美術の杜みゅーじあむ」の中核施設として、常設展示や企画展示等を行った。

ア みき歴史資料館利用者状況（令和6年1月31日現在）

項目	利用者数
入館者数（常設展示）	10,295人
企画展示観覧者数	8,396人
館内イベント参加者数	721人
特別講演会	55人
一般講座	76人
各種イベント	590人
館外イベント参加者数	275人
利用者合計	10,570人

イ 歴史ウォークの実施

(令和6年1月31日現在)

期 日	見 学 コ ー ス	参加者数
4月30日	近世絵図で歩く三木城跡コース	84人
5月28日	ホースランドパーク周辺付城跡コース	87人
10月22日	別所ゆめ街道コース	15人
11月25日	秀吉本陣跡コース	31人
3月9日	愛宕山古墳・正法寺古墳コース	(未定)

ウ 『三木の歴史』刊行記念ウォーク

期 日	見 学 コ ー ス	参加者数
12月23日	下五ヶ町コース	16人

エ 企画展の開催

当初の予定通り3回開催し、現在4回目を開催中である。

(令和6年1月31日現在)

会 期	企 画 展 名	入館者数
4月22日～6月25日	細川町の祭り屋台展	2,994人
7月15日～9月24日	播磨の鉄道風景 ～過ぎ去った時間を再現する～	3,167人
10月14日～12月24日	地域の史料たち7 ～三木の歴史～	2,048人
1月27日～3月17日	三木の染形紙	(187人)

オ 企画展特別講演会・座談会の実施

(令和6年1月31日現在)

期 日	内 容	参加者数
5月21日	細川町の祭りと屋台ー六社神社屋台の古刺繍を中心にー	18人
11月19日	再発見！三木の歴史ー市史編さんから見えてきたものー	37人
2月24日	三木の染色型紙を觀賞しよう	(未定)

カ 館内外各種イベント

歴史講座をはじめ、企画展や他施設等と連携したイベント等を実施、または実施予定である。

(令和6年1月31日現在)

期 日・会 期	事 業 名	参加者数
6月10日～7月8日	「みっきい子午線フェスタ 2023」 協賛展示 「時の記念日展」	957人
8月11、13、19、 20日	企画展関連イベント 「楽しい鉄 道模型走行会」	306人
8月20日	企画展関連イベント 「楽しいミ ニSL乗車体験会」	244人
9月23日	歴史講座 「三木城の戦い」	76人
11月18日	観光振興課連携 「三木城本丸跡 発掘調査体験イベント」	42人
1月17日～	観光振興課連携 「三木城下町を 巡る謎解きマップ」	(40人)
2月12日	歴史講座 「戦国武将松永久秀の 実像」	(未定)
2月25日～3月10日	市内6施設連携 「お雛さま展ス タンプラリー」	(未定)

② 三木城跡及び付城跡・土塁の整備

ア 旧上の丸庁舎跡基礎撤去工事

10月17日～11月21日にかけて、旧上の丸庁舎跡の基礎撤去工事を実施した。

イ 三木城本丸跡の発掘調査

11月14日～12月7日にかけて、上の丸保育所跡において実施。瓦や備前焼大甕の破片等が出土した。

ウ 旧上の丸庁舎周辺建物解体撤去工事

2月下旬～3月29日にかけて、三木城二の丸跡の堀光美術館別館等の解体撤去工事を実施。

【課題】

本年度で三木城本丸跡・二の丸跡の諸施設の撤去が完了するため、発掘調査の成果をもとにした上で、今後の本格的整備に向けて検討を進めていく必要がある。

2 令和5年度 社会体育事業実施状況

(1) ニュースポーツ大会及び市内外の交流事業の実施

スポーツ推進委員とともに、子どもや高齢者、障がい者など、いろいろな事情により、普段からスポーツをしていない人でも、気軽に楽しむことができるニュースポーツの大会として、ふれあいスポーツデー、スナッグゴルフ体験会等を例年計画している。

期 日	内 容	会 場	人 数
5月3日	ふれあいスポーツデー	三木ホースランドパーク	269人

【課題】

ニュースポーツについてより多くの人に知ってもらい、ニュースポーツの裾野を今までより広げていくこと。

(2) 第29回みつきいふれあいマラソン

令和6年3月3日開催

参加予定者数 1,442人

(3) スポーツクラブ21

「スポーツクラブ21の充実」として、スポーツクラブ21の情報共有のためのスポーツクラブ間の交流が県内・市内で実施された。

【課題】

「スポーツクラブ21」の過去5年間の会員数は、地域差はあるものの減少傾向にある。また、会員数の減少に伴い、自主財源の確保が困難となっている。

全国的に「スポーツクラブ21」の認知度が低いことから、勧誘活動や事業実施に向けたPR不足が各クラブ共通の課題といえる。クラブへの入会促進を目的とした体験事業の開催や、クラブ間交流事業の増加など、各クラブの活性化が必要である。

また、中学校運動部活動の地域移行に伴い、受け皿となる団体として「スポーツクラブ21」が候補として挙げられているが、体制や整備が十分に整っていない現状がある。

(4) 市民スポーツ教室

(公財) スポーツ振興基金では、バレーボール強化練習会、陸上教室や

少年スポーツ大会を開催している。

バレーボール強化練習会は、令和 5 年 8 月 27 日（日）に開催し、市内の小中学生 56 人が参加した。

陸上教室は、令和 6 年 2 月 17 日（土）に開催し、市内外の小学生 43 人が参加する。

スポーツ協会と連携、協力してジュニアソフトテニス教室、水泳選手強化練習会などを開催し、競技レベルの向上や人材育成に努めた。

令和 5 年度練習会等実施状況

教室名（時間）	期間	会 場	指導者等	人数 (回数)
ジュニアソフトテニス教室	4月～6月	三木山総合公園 テニスコート	三木市ソフトテニス協会指導員	112人 (10回)
少年スポーツ大会 (小学生陸上の部)	7月9日	三木総合防災公園 陸上競技場	—	206人
ジュニアソフトテニス教室	7月～9月	三木山総合公園 テニスコート	三木市ソフトテニス協会指導員	142人 (10回)
バレーボール強化 練習会	8月27日	吉川総合公園文 化体育館	デンソーテン女 子バレーボール 部	56人
少年スポーツ大会 (陸上除く10種目)	11月19日他	市内体育施設	—	688人
陸上教室	2月17日	三木山総合公園 陸上競技場	伊東 浩司 氏	(43人)

(5) 社会体育派遣事業

事業内容	月 日	場 所	結 果
兵庫県郡市区対抗 駅伝競走	2月4日	加古川市 加古川河川敷マラ ソンコース	(男子 24 位 女子 7 位)

(6) 顕彰事業（表彰式：令和 6 年 2 月 17 日 三木市立教育センター大研修室）

スポーツ賞個人の部

優秀選手賞	5名
奨励賞	19名
特別賞	8名

スポーツ賞団体の部

奨励賞 5 団体

教育功労者表彰

(スポーツ部門) 16 名

- (7) (公財) 三木市スポーツ振興基金指導者育成事業 スポーツ講演会
令和 6 年 2 月 17 日 三木市立教育センター大研修室
「大学現場でのコーティングの取り組みについて」
～日本インカレ女子 100m1・2・3 位入賞への取り組みについて～
講師：伊東 浩司(甲南大学スポーツ健康科学教育研究センター教授)
参加者数 約 100 人

3 令和 5 年度 美術館事業実施状況

市立堀光美術館では、市内芸術団体のほか、市内外の芸術家の作品展や公募展など、今年度は予定どおり 11 回開催した。

今年度も引き続き、市内中学生のトライやるウィークを受け入れた。さらに、「池内悦子展」では「伝える伝わる表現について」ディスカッションを行った。市内小学校とも連携し、来館した子どもたちに池内悦子先生指導の下、ワークショップで作品作りを体験してもらった。また「ココロげしき」100 号の作品を寄付いただいた。

「雲丹亀利彦展」では日本画ワークショップ「小さな日本画を描こう」(雲丹亀利彦講師)を行った。

「上田桑鳩展」では、兵庫県立美術館の学芸員をお招きし特別講演会「上田桑鳩と兵庫県」を開催した。

(1) 展示事業

(令和 6 年 1 月 31 日現在)

会 期	展 覧 会 名	入館者数
4 月 1 日～4 月 23 日	企画展 松原政祐展 一生かれしものたちへの讃歌	542 人
4 月 29 日～5 月 14 日	企画展 三木市美術協会 写真・彫塑工 芸部会展 theme「風」	805 人
5 月 27 日～6 月 18 日	企画展 池内悦子展 墨いろ一こころご よみ 第 1 章一はじまりは 1・17一 ※時の記念日関連事業あり	1,339 人

6月24日～7月17日	企画展 古川 尊・線象嵌作品展 ※ひょうごプレミアム芸術デー参加事業	612人
8月1日～8月16日	企画展 第3回アート・ティーン公募展	521人
8月26日～9月24日	特集別企画展 日本画 こころの可視化 —Revival exhibition—雲丹亀利彦展	1,506人
10月14日～11月26日	特別企画展 郷土の書人・画人・教育者 上田桑鳩展 ～上田家・飛雲会寄贈作品～	887人
12月8日～12月24日	企画展 第48回グループしぶがき展	655人
1月13日～2月4日	企画展 岡野靖彦/くめだなおこ写真展 ～風景へのまなざし～	(1,362人)
計		8,229人

【課題】

美術館の位置がわかりにくいこと、電車の最寄り駅から遠いなどアクセスの不便であること、エレベーターがないことによるバリアフリーの欠如が課題となっている。

来館者が開館当時から見ると減少しているため、ホームページなどでの情報発信のほかに、市内の学校との交流を通じて地元の美術館をより身近に感じ、学びの場としてだけでなく、交流や、芸術発展の場としていきたい。

4. 令和6年度 社会教育施策実施予定

(1) 文化・芸術活動の推進事業

No.	事業名	予定日	予定場所	備考
1	三木市の花「さつき」展覧会	6月初旬	道の駅みき、山田錦の館	
2	第38回三木市吹奏楽祭	7月下旬	文化会館大ホール	
3	市制施行70周年記念事業「上田桑鳩展」ギャラリートーク、講演会	8月下旬 ～9月下旬	堀光美術館、みき歴史資料館講座室	
4	墨華香るまちフェスティバル 第40回みなぎの書道展	10月上旬 ～中旬	吉川総合公園 パストラルホール	
5	第63回三木市菊花展覧会	10月下旬 ～11月上旬	文化会館前	
6	第45回三木市民合唱祭	10月下旬	文化会館大ホール	
7	第36回三木「第九」演奏会	12月中旬	文化会館大ホール	
8	第71回三木市展	2月上旬	かじやの里メッセみき	
9	みき演劇セミナー第二十五発 「わがまちシリーズ第18弾」	3月上旬	文化会館小ホール	

(2) 文化財の保護・啓発

No.	事業名	予定日	予定場所	備考
1	歴史美術の杜推進事業 歴史ウォーク 企画展	4月～3月	国史跡三木城跡及び 付城跡・土塁 他	
	写真で振り返る三木市の70年	4月20日～6月23日	みき歴史資料館	
	上田桑鳩展（仮）	7月27日～9月29日	みき歴史資料館	
	市史編さん10年展（仮）	10月19日～12月22日	みき歴史資料館	
	三木の窯跡（仮）	1月25日～3月23日	みき歴史資料館	
	歴史講座・体験教室・ワークショップ 歴史資料館協議会	随時 年2回	みき歴史資料館 みき歴史資料館	
2	文化財保護審議会	年2回	みき歴史資料館	
3	埋蔵文化財発掘調査事業			
	①開発等にかかる緊急調査 ②国史跡三木城本丸跡・二の丸跡の発掘調査	随時 未定	市内 上の丸保育所跡 他	
4	古墳等維持管理事業			
	①古墳管理地管理業務 ②国史跡地管理事業	随時 随時	正法寺古墳公園、愛宕山古墳、与呂木青葉台古墳、有安2号墳 史跡の付城跡群	
5	埋蔵文化財展示公開事業 別所ふるさと交流館文化財展示室公開	通年	別所ふるさと交流館	
6	講師派遣事業	随時		
7	文化財実態調査事業	通年	市内	石造品

(3) 文化関係団体の育成及び活動支援

No.	事業名	予定日	予定場所	備考
1	文化団体事業活動支援			
	①三木市盆栽協会活動支援			
	ア 別所公春まつり協賛盆栽展	5月上旬	中央公民館	
	イ 金物まつり協賛秋季盆栽展	11月上旬	文化会館コミュニティホール	
	②三木市美術協会活動支援			
	ア 美術協会部会展	5月予定	堀光美術館	
	イ 美術協会展	9月予定	三木南交流センター	
	③三木市文化連盟活動支援			
	ア 別所公春まつり協賛事業	5月上旬	上の丸公園他	献花、献茶 芸能祭ほか
	イ 金物まつり協賛事業	11月初旬	文化会館大ホール他	
	ウ 東播磨文化団体連合会事業	7月～3月	東播磨各市町	
	④三木市吹奏楽連盟活動支援			
	ア 第32回アンサンブルコンサート	1月予定	文化会館小ホール	
2	地域文化財総合活用推進事業支援	4月～3月	市内	

5 令和6年度 社会体育事業実施予定

月	事業名
4月	
5月	ふれあいスポーツデー（3日） 三木ホースランドパーク
6月	
7月	三木市・垂井町交流会（27日） コミュニティスポーツセンター他
8月	バレーボール選手強化練習会（下旬） 三木山総合公園総合体育館
9月	
10月	市スポーツ協会設立70周年記念事業（14日）
11月	少年スポーツ大会（17日他） 三木山総合公園他
12月	
1月	市民駅伝大会（11日） 三木総合防災公園
2月	スポーツ賞表彰式（15日） 教育センター
3月	みっきいふれあいマラソン（2日） 三木総合防災公園
備考	ジュニアソフトテニス教室 年間全 20 回 三木山総合公園 市民テニス教室 年間全 20 回 三木山総合公園

6 令和6年度 美術館事業実施予定

(1) 展示事業

No.	期 間	種 類	展示会名	内 容
1	3月24日～4月14日	企画展	堀光コレクション展	堀光美術館の所蔵品、寄贈品
2	4月28日～5月12日	企画展	三木市美術協会 洋画部会展	三木市美術協会洋画部会会員の作品展
3	5月25日～6月23日	特別企画展	市制施行70周年記念事業 写俳と書俳 伊丹三樹彦展 —一句一人生—	写真と俳句を組み合わせた「写俳」や「書俳」、日記他を展示。図書館で関連書籍等を展示
4	6月29日～7月21日	企画展	木版画展 ※ひょうごプレミアム芸術デー参加事業	創作版画協会会員の作品と版画家による作品を展示
5	8月3日～8月25日	企画展	第4回 アート・ティーン公募展	入賞、選作品の展示 (絵画、木彫)
6	8月30日～9月29日	特別企画展	市制施行70周年記念事業 上田桑鳩展 —上田家、飛雲会、上垣家寄贈作品—	三木市所蔵作品、愛用品の展示と歴史資料館、中央図書館との共催
7	10月10日～11月4日	特別企画展	INGひょうご美術展	兵庫県在住の美術作家グループの作品展 風の森美術館との共催
8	12月8日～12月22日	企画展	第49回グループしづがき展	絵画・書・写真・陶芸など
9	1月11日～2月2日	企画展	書 二人展 —市田山知・井関春龍—	三木市美術協会写真部から会員二人の作品展
10	2月8日～2月24日	企画展	上田桑鳩ゆかりの書家三人展 ～上羅芝山、神沢知丘、高郷石峰～	上田桑鳩の弟子として活躍された三木市出身の書家の作品
11	3月1日～3月23日	企画展	たんば・みき合同作品展	丹波市作家協会と三木市美術協会の合同作品展

教育センター

1 生涯学習に関すること

(1) ネットサミット（8月23日）

兵庫県立大学教授 竹内和雄氏をコーディネーターとして招聘し、「ネットと上手に付き合うには」をテーマに、市内中学校生徒会の24人が参加し、討議を行った。

(2) 市民講座「ICT活用個別相談会」（11月15日～11月17日）

スマホの基礎的な操作方法を内容とした講座を11月15日から3日間実施し、市民4人が参加した。市内中学校の「トライやる・ウィーク」中に受け入れていた生徒が、講師の補助を務めた。

(3) 第29回三木市CGアートコンテスト

市内外300人から315点の応募があった。12月16日（土）に表彰式を行った。

2 青少年教育に関すること

三木市野外活動連絡協議会を3月に開催した。

3 青少年の非行防止と健全育成に関すること

(1) 青少年補導委員による補導活動

①役員による深夜補導（年4回 2か所）

②班ごとによる深夜補導（原則月2回以上 市内11地区）

地域の実態により活動手法に差異があるため、各班の実情に応じて活動している。

③巡回パトロール含白ポスト回収（月1回実施 7か所）

補導活動中に気になる事案やトラブルの報告はなかった。スマホ等の通信機器の普及やコロナ感染対策の影響を受け、青少年を見かけることはほとんどないのが現状である。また、不審者情報が流れた際には、青色パトロール車で現場付近のパトロールを行い、安全安心の向上および事案の抑止に努めた。さらに、有害指定図書類等の白ポストへの投函については、有害図書類よりも、有害DVDが目立っている。

今年度、11班（PTA女性委員）の活動について、連合PTA理事会、社会教育委員会等で見直しの要望があり、検討会を開催した結果、以下の通りとなった。

・PTAからの選出は、これまでは学校規模に合わせて各校1～2名であったが、

各校1名とする。

・毎月行っている白ポスト点検を含めた巡回活動を2か月に1回とするなど、全体の活動回数（会議等含む）を21回から11回とする。

・11班選出の理事・班長は廃止とする。

(2) 北播磨補導委員統一活動、青少年健全育成啓発活動

①北播磨補導委員統一活動（7月、12月の年2回）

三木警察署との合同深夜補導を実施した。

②青少年健全育成啓発活動（7月、11月、2月の年3回）

大型量販店（イオン三木・イオン三木青山、コープ志染、トーヨー志染駅店）でネット利用や万引き防止のチラシ、ポケットティッシュ等を来店者や通行人に配布した。

(3) ネット見守り隊事業

インターネットサイトで、子どもたちに悪影響を及ぼしている問題事案について、特別監視員にネット検索を依頼し、子ども達の見守りを行っている。投稿しているものには、学校名や個人が特定されることにつながるものもあるので注意喚起を促している。指導を要する投稿については、教育委員会を通じて該当校に報告している。

(4) 学校・警察・事業者連絡会（6月、11月の年2回）

小・中・特別支援学校（生徒指導担当教員）、学校教育課、青少年センター、子どもいじめ防止センター、補導委員会、事業者（イオン等9業者）、警察、関係機関等が参加し情報交換・連携を図ることで青少年の非行防止と健全育成に努めている。

(5) 人の目の垣根隊による児童生徒の見守り活動

交通事故防止や不審者事案の未然防止に努めている。また、小学校単位で意見交換会を実施し、意見や要望については、関係部署とつなぎ、改善に向けて取り組んでいる。今年度、改めて会員一人一人に活動継続の意思の有無を確認したところ、会員数は375人となった（昨年度753人）。実際に活動していただいている会員の減少ならびに高齢化が課題で、新規会員募集のため広報みきへの掲載、幼稚園、小学校及び公民館などへの会員募集チラシの配布やのぼり旗の設置等、関連団体に協力を呼びかけている。

令和5年度三木市立教育センター事業一覧

※教育指導者の資質を高め、教育の充実を図るための研修や調査・研究、情報化社会に柔軟に対応するための教育活動、生涯学習社会に即応した市民研修等、教育全般に関する各事業の充実を図る。

- I 研修事業 (教職員研修講座の計画及び実施)
- 1 専門研修講座・校務システム研修会
 - (1) 人間力・学校力向上教育コース (幼児教育・生徒指導・学級経営・学校経営・教育相談)
 - (2) 授業力向上教育コース (教育方法・教科指導へのICTの活用・情報教育)
 - (3) 個を生かす教育コース (特別支援教育・人権教育・学級経営・教育方法)
 - 2 若年経験者研修・中堅教員研修

- II 調査・研究事業 (教育に係る専門的な調査及び研究)
- 1 研究員制度
 - 2 研究グループ発表会

- III 相談事業 (教育相談の実施)
- 1 教育相談 (不登校、進路・学習等)
 - 2 教育指導研修 (教科等の指導方法、生徒指導、ICT教育、研究推進、進路・学習等)
 - 3 青少年悩みの相談

- IV 教育の情報化事業 (ネットワーク管理運用及び教育の推進)
- 1 教育用ネットワークシステム
 - 2 ICT教育の推進

- V 視聴覚教育事業 (視聴覚機器管理運用及び教育の推進)
- 1 教材・資料の整備
 - 2 研修用図書の本整備

- VI 不登校問題対策事業 (不登校児童生徒の自立と学校復帰の支援)
- 1 みつきいルーム
 - 2 家庭支援活動

- VII 特別支援教育推進事業 (特別支援教育の推進)
- 1 特別支援教育研修
 - 2 特別支援コーディネータ等への研修
 - 3 各機関との支援・連携
 - 4 相談・情報提供

- VIII 生涯学習活動 (生涯学習社会に即応した事業の企画と実施)
- 1 市民講座
 - 2 CGアートコンテスト

図書館

1 令和5年度の成果と課題

(1) 成果 視覚障がいその他の理由で通常の活字印刷物での読書が困難な方に対して、国会図書館が制作、収集したダイジータなどをCD-ROMにダウンロードし、求める方に貸し出す「視覚障害者等用データ送信サービス」を10月より開始し、現在1名の方が定期的に利用している。また、国会図書館が所蔵するデジタル資料のうち、絶版等の理由で入手が困難な一般公開されていない資料を図書館内のパソコンを使用して閲覧等ができる「図書館向けデジタル化資料送信サービス」を11月より開始した。障がいにかかわらず、誰もが読書できる環境を新たに整備することができた。

(2) 課題 すべての市民がより便利に図書館を利用できるよう、DX時代に対応した図書館サービスを進めていく必要がある。

2 図書館事業実施状況

(令和6年1月31日現在)

施策の体系	事業名	実施日等	事業の内容																				
(1) 図書館運営	図書館協議会	7月4日	ア 会場 中央図書館視聴覚室 イ 参加人数 11人 ウ 内容 (ア) 令和4年度図書館事業実績について (イ) 令和5年度図書館事業について (ウ) 図書館利用者アンケートの実施について (エ) その他																				
		1月30日	ア 会場 中央図書館視聴覚室 イ 参加人数 11人 ウ 内容 (ア) 令和5年度図書館事業について (イ) 令和6年度図書館事業について (ウ) その他																				
(2) 図書館資料の充実	資料の充実		図書(一般書、児童書)及び視聴覚資料の購入 (図書 7,260冊、視聴覚資料 171点)																				
(3) 図書館利用	資料貸出等事業		ア 登録者数 25,419人(うち新規 1,567人) イ 図書(雑誌・AVを含む)貸出冊数(個人) <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr><td>中央図書館</td><td>339,545冊</td></tr> <tr><td>青山図書館</td><td>147,300冊</td></tr> <tr><td>吉川図書館</td><td>102,730冊</td></tr> <tr><td>自由が丘公民館</td><td>14,542冊</td></tr> <tr><td>計</td><td>604,117冊</td></tr> </table> ウ 予約・リクエスト(インターネットを含む) <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr><td>中央図書館</td><td>60,556件</td></tr> <tr><td>青山図書館</td><td>36,077件</td></tr> <tr><td>吉川図書館</td><td>20,061件</td></tr> <tr><td>自由が丘公民館</td><td>12,183件</td></tr> <tr><td>計</td><td>128,877件</td></tr> </table>	中央図書館	339,545冊	青山図書館	147,300冊	吉川図書館	102,730冊	自由が丘公民館	14,542冊	計	604,117冊	中央図書館	60,556件	青山図書館	36,077件	吉川図書館	20,061件	自由が丘公民館	12,183件	計	128,877件
中央図書館	339,545冊																						
青山図書館	147,300冊																						
吉川図書館	102,730冊																						
自由が丘公民館	14,542冊																						
計	604,117冊																						
中央図書館	60,556件																						
青山図書館	36,077件																						
吉川図書館	20,061件																						
自由が丘公民館	12,183件																						
計	128,877件																						

			<p>エ レファレンス (所蔵調査含む)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>方 法</th> <th>中央図書館</th> <th>青山図書館</th> <th>吉川図書館</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>来 館</td> <td>673 件</td> <td>1,019 件</td> <td>333 件</td> <td>2,025 件</td> </tr> <tr> <td>文 書</td> <td>1 件</td> <td>0 件</td> <td>0 件</td> <td>1 件</td> </tr> <tr> <td>電 話</td> <td>20 件</td> <td>289 件</td> <td>89 件</td> <td>398 件</td> </tr> <tr> <td>メール</td> <td>0 件</td> <td>0 件</td> <td>0 件</td> <td>0 件</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>694 件</td> <td>1,308 件</td> <td>422 件</td> <td>2,424 件</td> </tr> </tbody> </table> <p>オ 相互貸借 (県立、他市町館間等)</p> <p>(ア) 貸 出 793 冊</p> <p>(イ) 借 受 1,305 冊</p>	方 法	中央図書館	青山図書館	吉川図書館	計	来 館	673 件	1,019 件	333 件	2,025 件	文 書	1 件	0 件	0 件	1 件	電 話	20 件	289 件	89 件	398 件	メール	0 件	0 件	0 件	0 件	計	694 件	1,308 件	422 件	2,424 件											
方 法	中央図書館	青山図書館	吉川図書館	計																																								
来 館	673 件	1,019 件	333 件	2,025 件																																								
文 書	1 件	0 件	0 件	1 件																																								
電 話	20 件	289 件	89 件	398 件																																								
メール	0 件	0 件	0 件	0 件																																								
計	694 件	1,308 件	422 件	2,424 件																																								
	施設等利用		<p>ア 視聴覚ライブラリー</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>中央図書館</th> <th>吉川図書館</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ビデオ</td> <td>4 件</td> <td>0 件</td> <td>4 件</td> </tr> <tr> <td>DVD</td> <td>618 件</td> <td>329 件</td> <td>947 件</td> </tr> <tr> <td>CD</td> <td>28 件</td> <td>4 件</td> <td>32 件</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>650 件</td> <td>333 件</td> <td>983 件</td> </tr> </tbody> </table> <p>イ 文献複写</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>館 名</th> <th>件 数</th> <th>枚 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中央図書館</td> <td>479 件</td> <td>2,822 枚</td> </tr> <tr> <td>青山図書館</td> <td>87 件</td> <td>177 枚</td> </tr> <tr> <td>吉川図書館</td> <td>68 件</td> <td>245 枚</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>634 件</td> <td>3,244 枚</td> </tr> </tbody> </table> <p>ウ インターネット端末利用者</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>中央図書館</td> <td>822 人</td> </tr> <tr> <td>吉川図書館</td> <td>77 人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>899 人</td> </tr> </tbody> </table>	項 目	中央図書館	吉川図書館	計	ビデオ	4 件	0 件	4 件	DVD	618 件	329 件	947 件	CD	28 件	4 件	32 件	計	650 件	333 件	983 件	館 名	件 数	枚 数	中央図書館	479 件	2,822 枚	青山図書館	87 件	177 枚	吉川図書館	68 件	245 枚	計	634 件	3,244 枚	中央図書館	822 人	吉川図書館	77 人	計	899 人
項 目	中央図書館	吉川図書館	計																																									
ビデオ	4 件	0 件	4 件																																									
DVD	618 件	329 件	947 件																																									
CD	28 件	4 件	32 件																																									
計	650 件	333 件	983 件																																									
館 名	件 数	枚 数																																										
中央図書館	479 件	2,822 枚																																										
青山図書館	87 件	177 枚																																										
吉川図書館	68 件	245 枚																																										
計	634 件	3,244 枚																																										
中央図書館	822 人																																											
吉川図書館	77 人																																											
計	899 人																																											
	学校との連携		<p>学校図書室と連携し、必要な資料の選定、貸出しを行う 市内学校団体貸出数 3,972 冊</p>																																									
(4) 図書館資料の整備	資料の所蔵状況		<p>ア 図書</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>中央図書館</td> <td>223,103 冊</td> </tr> <tr> <td>青山図書館</td> <td>61,665 冊</td> </tr> <tr> <td>吉川図書館</td> <td>69,634 冊</td> </tr> <tr> <td>自由が丘公民館</td> <td>3,334 冊</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>357,736 冊</td> </tr> </tbody> </table> <p>イ 雑誌</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>中央図書館</td> <td>132 タイトル</td> </tr> <tr> <td>青山図書館</td> <td>56 タイトル</td> </tr> <tr> <td>吉川図書館</td> <td>71 タイトル</td> </tr> <tr> <td>自由が丘公民館</td> <td>1 タイトル</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>260 タイトル</td> </tr> </tbody> </table> <p>ウ 新聞</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>中央図書館</td> <td>購入 8 紙</td> </tr> <tr> <td>青山図書館</td> <td>購入 7 紙</td> </tr> <tr> <td>吉川図書館</td> <td>購入 7 紙</td> </tr> <tr> <td>自由が丘公民館</td> <td>購入 2 紙</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>購入 24 紙</td> </tr> </tbody> </table>	中央図書館	223,103 冊	青山図書館	61,665 冊	吉川図書館	69,634 冊	自由が丘公民館	3,334 冊	計	357,736 冊	中央図書館	132 タイトル	青山図書館	56 タイトル	吉川図書館	71 タイトル	自由が丘公民館	1 タイトル	計	260 タイトル	中央図書館	購入 8 紙	青山図書館	購入 7 紙	吉川図書館	購入 7 紙	自由が丘公民館	購入 2 紙	計	購入 24 紙											
中央図書館	223,103 冊																																											
青山図書館	61,665 冊																																											
吉川図書館	69,634 冊																																											
自由が丘公民館	3,334 冊																																											
計	357,736 冊																																											
中央図書館	132 タイトル																																											
青山図書館	56 タイトル																																											
吉川図書館	71 タイトル																																											
自由が丘公民館	1 タイトル																																											
計	260 タイトル																																											
中央図書館	購入 8 紙																																											
青山図書館	購入 7 紙																																											
吉川図書館	購入 7 紙																																											
自由が丘公民館	購入 2 紙																																											
計	購入 24 紙																																											

			エ 視聴覚資料 <table border="1"> <tr> <td>中央図書館</td> <td>3,316点</td> </tr> <tr> <td>青山図書館</td> <td>1,349点</td> </tr> <tr> <td>吉川図書館</td> <td>2,146点</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>6,811点</td> </tr> </table>	中央図書館	3,316点	青山図書館	1,349点	吉川図書館	2,146点	計	6,811点										
	中央図書館	3,316点																			
青山図書館	1,349点																				
吉川図書館	2,146点																				
計	6,811点																				
	蔵書点検		<table border="1"> <tr> <th>実施日</th> <th>館名</th> <th>不明冊数</th> </tr> <tr> <td>5/29～6/6</td> <td>中央図書館</td> <td>78冊</td> </tr> <tr> <td>6/12～6/14</td> <td>青山図書館</td> <td>30冊</td> </tr> <tr> <td>6/26～6/28</td> <td>吉川図書館</td> <td>12冊</td> </tr> <tr> <td>6/5</td> <td>自由が丘公民館</td> <td>2冊</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>122冊</td> </tr> </table>	実施日	館名	不明冊数	5/29～6/6	中央図書館	78冊	6/12～6/14	青山図書館	30冊	6/26～6/28	吉川図書館	12冊	6/5	自由が丘公民館	2冊	計		122冊
実施日	館名	不明冊数																			
5/29～6/6	中央図書館	78冊																			
6/12～6/14	青山図書館	30冊																			
6/26～6/28	吉川図書館	12冊																			
6/5	自由が丘公民館	2冊																			
計		122冊																			
(5) 講座、講演会、展示会、その他図書館活動	講演会等		ア 事業名 みつきい古文書基礎講座 2 イ 会場 中央図書館 ウ 講師 三木古文書研究会会員 5名 <table border="1"> <tr> <th>開催日</th> <th>参加人数</th> </tr> <tr> <td>4月1日</td> <td>25人</td> </tr> <tr> <td>5月6日</td> <td>23人</td> </tr> <tr> <td>6月17日</td> <td>21人</td> </tr> <tr> <td>7月1日</td> <td>21人</td> </tr> <tr> <td>9月2日</td> <td>20人</td> </tr> <tr> <td>10月7日</td> <td>19人</td> </tr> <tr> <td>12月2日</td> <td>23人</td> </tr> <tr> <td>1月6日</td> <td>22人</td> </tr> </table>	開催日	参加人数	4月1日	25人	5月6日	23人	6月17日	21人	7月1日	21人	9月2日	20人	10月7日	19人	12月2日	23人	1月6日	22人
		開催日	参加人数																		
		4月1日	25人																		
		5月6日	23人																		
		6月17日	21人																		
		7月1日	21人																		
9月2日	20人																				
10月7日	19人																				
12月2日	23人																				
1月6日	22人																				
4月15日～5月14日	ア 事業名 こどもの読書週間イベント レッツチャレンジ! えほんクイズ イ 会場 吉川図書館 ウ 内容 絵本のストーリーをもとに作成した4種類のクイズの配布 関連本の展示 エ 参加人数 93人																				
4月22日～5月6日	ア 事業名 こいのぼりぬりえ イ 会場 青山図書館 ウ 掲示枚数 35枚																				
4月30日	ア 事業名 こどもの読書週間イベント DVD上映会 イ 会場 中央図書館 ウ 題名 「岬のマヨイガ」 エ 参加人数 10人																				
5月7日	ア 事業名 手話でみんなのおはなし会 イ 会場 中央図書館 ウ 内容 手話つき絵本の読み聞かせ エ 出演 手話サークルみき オ 参加人数 21人																				
6月4日 10日 18日～ 25日	ア 事業名 あおとフェス 2023 イ 会場 青山図書館 ウ 内容 付録のプレゼント、CD&DVD貸出2倍Day、ぬりえ&ブックカバーの配布																				

		6月10日	ア 事業名 おっちゃんの絵本読み聞かせ会 イ 会場 吉川図書館 ウ 内容 男性読み聞かせグループによる絵本の読み聞かせ エ 出演 MEN'S 絵本プロジェクト “いぶし銀” オ 参加人数 17人												
		7月1日～ 7月7日	ア 事業名 七夕かざりをしよう イ 会場 吉川図書館 ウ 参加枚数 50枚												
		7月1日～ 8月31日	ア 事業名 わくわく！自由研究ヒントカード イ 会場 中央図書館、青山図書館、吉川図書館												
		7月3日	ア 事業名 すくすくのたなばたおはなし会 イ 会場 吉川図書館 ウ 内容 絵本の読み聞かせ、センサーボトル作り エ 出演 おはなしサークルすくすく オ 参加人数 6人												
		7月15日～ 21日	ア 事業名 図書館まつり 2023 イ 会場 中央図書館 ウ 内容 (ア) 図書館ボランティア活動展示 (イ) 貸出2倍 Day (ウ) おはなしリレー (エ) 朗読会 (オ) 豆本を作ろう (カ) 雑誌ふろくの抽選会												
			ア 事業名 かがく工作教室&おはなし会 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>館名</th> <th>開催日</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中央図書館</td> <td>7月29日</td> <td>10人</td> </tr> <tr> <td>青山図書館</td> <td>7月23日</td> <td>4人</td> </tr> <tr> <td>吉川図書館</td> <td>8月5日</td> <td>6人</td> </tr> </tbody> </table>	館名	開催日	参加人数	中央図書館	7月29日	10人	青山図書館	7月23日	4人	吉川図書館	8月5日	6人
館名	開催日	参加人数													
中央図書館	7月29日	10人													
青山図書館	7月23日	4人													
吉川図書館	8月5日	6人													
		7月24日	ア 事業名 製本・図書修理教室 ステップアップ講座 イ 会場 中央図書館 ウ 対象 図書修理ボランティア エ 講師 平野照子 オ 参加人数 18人												
		7月30日	ア 事業名 高校生によるおはなし会 イ 会場 中央図書館 ウ 内容 三木市内の高校生による絵本の読み聞かせ エ 出演 三木高校、三木北高校、三木東高校、吉川高校 オ 参加人数 32人												

		7月31日～ 8月31日	<p>ア 事業名 本のガチャポン イ 会場 吉川図書館 ウ 内容 子どもが「おすすめの本書紹介カード」を記入して1枚で1回ガチャポンができる エ 参加枚数 227枚</p>																		
		8月1日	<p>ア 事業名 親子でわくわく夜の図書館 2023 イ 会場 中央図書館 ウ 内容 夜の図書館探検、読み聞かせ エ 参加人数 38人</p>																		
			<p>ア 事業名 一日図書館員 イ 趣 旨 図書館の役割・仕事・利用の仕方などを体験学習する。 ウ 内容 図書が書架に並ぶまで、窓口での貸出・返却作業 エ 指 導 図書館職員</p> <table border="1" data-bbox="863 763 1433 920"> <thead> <tr> <th>館名</th> <th>開催日</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中央図書館</td> <td>8月10日</td> <td>5人</td> </tr> <tr> <td>青山図書館</td> <td>8月8日</td> <td>3人</td> </tr> <tr> <td>吉川図書館</td> <td>8月9日</td> <td>2人</td> </tr> </tbody> </table>	館名	開催日	参加人数	中央図書館	8月10日	5人	青山図書館	8月8日	3人	吉川図書館	8月9日	2人						
館名	開催日	参加人数																			
中央図書館	8月10日	5人																			
青山図書館	8月8日	3人																			
吉川図書館	8月9日	2人																			
			<p>ア 事業名 読み聞かせボランティア入門講座 2023 (全4回) イ 会場 教育センター大研修室、中央図書館 ウ 講師 榊瑞雲舎代表 井上みほ子、みきおはなし会*絵本の森</p> <table border="1" data-bbox="868 1137 1249 1339"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>9月2日</td> <td>20人</td> </tr> <tr> <td>9月16日</td> <td>12人</td> </tr> <tr> <td>9月30日</td> <td>12人</td> </tr> <tr> <td>10月8日</td> <td>11人</td> </tr> </tbody> </table>	開催日	参加人数	9月2日	20人	9月16日	12人	9月30日	12人	10月8日	11人								
開催日	参加人数																				
9月2日	20人																				
9月16日	12人																				
9月30日	12人																				
10月8日	11人																				
			<p>ア 事業名 製本・図書修理教室 (全8回) イ 会場 中央図書館 ウ 講師 平野照子</p> <table border="1" data-bbox="868 1473 1249 1832"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>9月11日</td> <td>14人</td> </tr> <tr> <td>9月25日</td> <td>16人</td> </tr> <tr> <td>10月16日</td> <td>14人</td> </tr> <tr> <td>10月30日</td> <td>15人</td> </tr> <tr> <td>11月6日</td> <td>14人</td> </tr> <tr> <td>11月20日</td> <td>11人</td> </tr> <tr> <td>12月4日</td> <td>15人</td> </tr> <tr> <td>12月18日</td> <td>14人</td> </tr> </tbody> </table>	開催日	参加人数	9月11日	14人	9月25日	16人	10月16日	14人	10月30日	15人	11月6日	14人	11月20日	11人	12月4日	15人	12月18日	14人
開催日	参加人数																				
9月11日	14人																				
9月25日	16人																				
10月16日	14人																				
10月30日	15人																				
11月6日	14人																				
11月20日	11人																				
12月4日	15人																				
12月18日	14人																				
		9月24日	<p>ア 事業名 DVD上映会 イ 会場 吉川図書館 ウ 題 名 「老後の資金がありません！」 エ 参加人数 20人</p>																		

		9月25日	ア 事業名 すくすく親子クッキング&おはなし会 イ 会場 吉川健康福祉センター ウ 内容 ボーロづくり、読み聞かせ、手遊び エ 指導 おはなしサークルすくすく オ 参加人数 9人												
		10月7日	ア 事業名 めいぐるみのおとまりかい イ 会場 吉川図書館 ウ 参加人数 14人												
			ア 事業名 絵本と音楽のライブツアー2023 イ 出演 藤田紀子、小巻健、みきおはなし会*絵本の森、MEN'S 絵本プロジェクト“いぶし銀”、おはなしサークルすくすく、図書館スタッフ <table border="1" data-bbox="874 680 1430 840"> <thead> <tr> <th>館名</th> <th>開催日</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中央図書館</td> <td>10月15日</td> <td>48人</td> </tr> <tr> <td>青山図書館</td> <td>11月19日</td> <td>37人</td> </tr> <tr> <td>吉川図書館</td> <td>11月5日</td> <td>36人</td> </tr> </tbody> </table>	館名	開催日	参加人数	中央図書館	10月15日	48人	青山図書館	11月19日	37人	吉川図書館	11月5日	36人
		館名	開催日	参加人数											
		中央図書館	10月15日	48人											
		青山図書館	11月19日	37人											
		吉川図書館	11月5日	36人											
		10月29日	ア 事業名 古本無料交換会 イ 会場 中央図書館 ウ 内容 本を持ち寄り、参加者同士で自由に交換・交流する エ 持参人数 3人												
10月29日	ア 事業名 第10回ビブリオバトル in 三木 イ 会場 中央図書館 ウ 内容 ゲーム感覚で行う、本の書評合戦 エ 参加人数 16人														
11月25日	ア 事業名 よかぼんまつり 2023 イ 会場 吉川図書館 ウ 内容 貸出2倍Day、雑誌ふろくの抽選会														
11月26日	ア 事業名 家族みんなでだっこで絵本の会 イ 会場 中央図書館 ウ 内容 0~2歳児向けの絵本の紹介や読み聞かせ、手あそび、手作りおもちゃの制作 エ 参加人数 23人														
	ア 事業名 クリスマスおはなし会&工作 イ 出演 みきおはなし会*絵本の森 <table border="1" data-bbox="855 1628 1449 1747"> <thead> <tr> <th>館名</th> <th>開催日</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中央図書館</td> <td>12月9日</td> <td>45人</td> </tr> <tr> <td>青山図書館</td> <td>12月16日</td> <td>26人</td> </tr> </tbody> </table>	館名	開催日	参加人数	中央図書館	12月9日	45人	青山図書館	12月16日	26人					
館名	開催日	参加人数													
中央図書館	12月9日	45人													
青山図書館	12月16日	26人													
12月23日	ア 事業名 関西国際大学による「丹波布ワークショップ」 イ 会場 中央図書館 ウ 内容 コースター作り、くるみボタン作り、リボンのヘアゴム作りのいずれかを選択 エ 講師 丹波布作家 イラズムス千尋 オ 参加人数 11人														

		12月24日	ア 事業名 イ 会場 ウ 内容 エ 出演 オ 参加人数	すくすくのクリスマスおはなし会 吉川図書館 絵本の読み聞かせ、クリスマスツリー作り おはなしサークルすくすく 22人
		1月6日	ア 事業名 イ 会場 ウ 内容	新春企画 本みくじ 吉川図書館 おみくじ(絵本15本、児童書15本、一般書15本)を引いて、出た番号と同じ番号の本を貸出
		1月13日	ア 事業名 イ 会場 ウ 内容	新春企画 おたのしみ袋2024 青山図書館 職員がテーマごとに選んだ本の「おたのしみ袋」(おとな袋25袋、こども袋25袋)の貸出
		1月31日	ア 事業名 イ 会場 ウ 内容 エ 出演 オ 参加人数	おとなのためのおはなし会 中央図書館 大人向けのストーリーテリング ストーリーテリングみき 17人
リサイクル		5月29日	ア 事業名 イ 会場 ウ 冊数	雑誌のリサイクル 自由が丘公民館 雑誌12冊
		6月27日	ア 事業名 イ 会場 ウ 冊数	雑誌・図書のリサイクルコーナー設置 青山図書館 雑誌約580冊、図書約670冊
		7月8日	ア 事業名 イ 会場 ウ 冊数	雑誌・図書のリサイクルコーナー設置 吉川図書館 雑誌約500冊、図書約630冊
		7月14日	ア 事業名 イ 会場 ウ 冊数	雑誌・図書のリサイクルコーナー設置 中央図書館 雑誌約690冊、図書約640冊
		11月10日	ア 事業名 イ 会場 ウ 冊数	雑誌・図書のリサイクルコーナー設置 中央図書館 雑誌約540冊、図書約310冊
		11月25日	ア 事業名 イ 会場 ウ 冊数	雑誌・図書のミニリサイクル 吉川図書館 雑誌約150冊、図書約150冊
展示		7月22日～ 8月15日	ア 事業名 イ 会場 ウ 内容 エ 解説 オ 参加人数	第14回 三木飛行場展 中央図書館 地域の戦没者 宮田逸民 14人

	赤ちゃんと絵本のふれあい事業～ブックスタート～	年 間	ア 乳児健診 ブックスタートパック（絵本2冊、絵本リストなどが入ったコットンバッグ）をプレゼント イ 1歳6か月児健診 絵本リスト・図書館案内等の配布																				
	定期宅配サービス	年 間	ア 内 容 障がいや高齢等の理由で図書館に来館することができない市民に対して、希望の図書を定期的に自宅まで届ける イ 回 数 23回 ウ 冊 数 168冊 エ 対象人数 3人																				
	おはなし会	年 間	ボランティア等による絵本の読み聞かせ <table border="1"> <thead> <tr> <th>館 名</th> <th>回 数</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中央図書館</td> <td>49回</td> <td>263人</td> </tr> <tr> <td>青山図書館</td> <td>47回</td> <td>248人</td> </tr> <tr> <td>吉川図書館</td> <td>8回</td> <td>31人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>104回</td> <td>542人</td> </tr> </tbody> </table>	館 名	回 数	参加人数	中央図書館	49回	263人	青山図書館	47回	248人	吉川図書館	8回	31人	計	104回	542人					
館 名	回 数	参加人数																					
中央図書館	49回	263人																					
青山図書館	47回	248人																					
吉川図書館	8回	31人																					
計	104回	542人																					
	ストーリーテリング	年 間	ア 内 容 ボランティアによるお話し イ 回 数 10回 ウ 参加人数 37人 エ 会 場 中央図書館																				
	みきだっこで絵本の会	年 間	ア 内 容 絵本の紹介、読み聞かせ、手遊び イ 回 数 10回 ウ 参加人数 たまご組：4か月から1歳未満の親子 前期1組 後期5組 ひよこ組：1歳から2歳未満の親子 前期5組 後期6組 エ 会 場 中央図書館																				
	手話で本を楽しむ	年 間	ア 内 容 手話による図書の通訳 イ 回 数 10回 ウ 参加人数 8人 エ 会 場 中央図書館																				
	図書修理	年 間	ボランティアによる図書の修理 <table border="1"> <thead> <tr> <th>館 名</th> <th>実施日</th> <th>回 数</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中央図書館</td> <td>毎週火・金曜日</td> <td>80回</td> <td>618人</td> </tr> <tr> <td>青山図書館</td> <td>毎週火曜日</td> <td>39回</td> <td>120人</td> </tr> <tr> <td>吉川図書館</td> <td>毎月第3火曜日</td> <td>10回</td> <td>10人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>129回</td> <td>748人</td> </tr> </tbody> </table>	館 名	実施日	回 数	参加人数	中央図書館	毎週火・金曜日	80回	618人	青山図書館	毎週火曜日	39回	120人	吉川図書館	毎月第3火曜日	10回	10人	計		129回	748人
館 名	実施日	回 数	参加人数																				
中央図書館	毎週火・金曜日	80回	618人																				
青山図書館	毎週火曜日	39回	120人																				
吉川図書館	毎月第3火曜日	10回	10人																				
計		129回	748人																				
	図書搬送	年 間	ボランティアによる図書の搬送 <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施日</th> <th>回 数</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>毎週土・日曜日</td> <td>85回</td> <td>85人</td> </tr> </tbody> </table>	実施日	回 数	参加人数	毎週土・日曜日	85回	85人														
実施日	回 数	参加人数																					
毎週土・日曜日	85回	85人																					
(6)その他	図書館だよりの発行	毎月1回	新着図書、図書館からのお知らせ、行事予定等を掲載																				

人権推進課

1 令和5年度 人権尊重の文化に満ちたまちづくりにかかる事業の実施状況 (令和6年1月31日現在)

(1) 三木市人権・同和教育協議会（三同教）に関すること

【実施状況】

公民館（地推協等）や総合隣保館との連携のもと、市民主体の人権教育・啓発の推進に取り組んでいる。

ア 三同教総会（1回）

役員会（4回、うち1回は2月末開催予定）

各専門部会・研修会等（14回、うち1回は2月末、1回は3月開催予定）

企画・運営委員会（3回、うち1回は2月中旬開催予定）

三同教研究大会（1回）

イ じんけんサポート（24件）、じんけんスタディ（3件）

ウ じんけんカレンダー（1,000部）

エ 啓発放送（毎週2回 水・土放送）

オ 三同教研究集録、人権・同和教育実践記録集

【成果と課題 今後の改善方法】

昨年度に引き続き、各分科会場に分かれて分科会のみでの研究大会を開催した。参加者からは「いろいろな立場、さまざまな校種の方と有意義な交流ができた」「人権に関して新たな知識を身につける機会の大切さを改めて感じた」など、よかったという感想が多かった。今後もより充実した研究大会が開催できるよう分科会内容を検討・工夫していく。

じんけんサポートやじんけんスタディ等、人権学習を支援する事業への申請団体に広がりが見られなかった。大学や高校、自治会等へ周知し、さまざまな団体に対して人権学習を支援することで市民の人権意識高揚により一層努めていく。また、「じんけんフォト&メッセージコンテスト」やふれあい交流事業、啓発放送等、今後もさまざまな機会をとらえて人権教育・啓発に取り組み、開催方法等の工夫をして活動を推進していく。

(2) 人権教育・啓発事業に関すること

【実施状況】

平成24年度から、全ての公民館に人権推進担当を配置し、人権教育・啓発の一層の推進に取り組んでいる。

ア 人権教育指導員研修会9回（うち実施予定1回含む）

イ 住民学習指導者・リーダー研修会、住民学習会、地区別研究大会、団体別研修会（※別紙1・2のとおり）

ウ 三木市教育事業

エ 人権教育団体活動助成事業（登録6団体）

オ 啓発資料作成（ふるさとに生きる vol. 33、人権作文集等）

カ 人権尊重のまちづくり推進強調月間（8月）の取組（ポスター、標語、作文の募集・表彰、街頭啓発等）

キ 啓発DVD等視聴覚資料の貸出

【成果と課題 今後の改善方法】

人権尊重のまちづくり推進強調月間において、市民じんけんの集いを開催。講演においては、三木市在住被爆体験者の近藤紘子さんの体験談や平和に対する思いを講演後、市内高校、大学生、市民の代表者との対談も行い、平和に対してさまざまな年代の思いを知り、改めて平和について考える機会となった。市内高校による放送部の司会進行や吹奏楽部のオープニングセレモニー、書道部の題字、美術部のイラストなど積極的な協力があり、若年層の関わりを増やすことができた。また、啓発活動の一環として放送部が録音した啓発内容を街頭啓発カーにて市内アナウンスした。

住民学習では、若年層の参加数の少なさが見られる中、さまざまな開催方法に対応できるよう、参加体験型教材や人権問題啓発資料「ふるさとに生きる」、人権啓発DVD一覧などを準備し、各公民館と連携を図っていく。また、人権教育指導員を中心に地域での学びの機会を創造し、人権教育及び啓発活動を推進していく。

(3) 総合隣保館事業に関すること

【実施状況】

市民の社会的、経済的、文化的な生活向上と福祉の増進を図り、同和問題の解決に資するための事業を推進している。

ア 運営委員会の開催（2回、うち1回は3月開催予定）、相談事業

イ 地域福祉事業（3回）、教養文化講座開催（4講座）、土曜子ども教室（18回、うち3回は2月と3月に開催予定）、交流ハイキング（1回、3月開催予定）、夏休み子ども教室（10回）

ウ 啓発事業

同和教育セミナー（3回）、人権フォーラム（3回）、文化祭、視察研修（2回実施）

エ 広報活動事業「隣保館だより」（毎月1回）

啓発冊子「しあわせに生きる」（年1回）

オ 書籍アーカイブ事業

【成果と課題 今後の改善方法】

総合隣保館文化祭は、4年ぶりに総合隣保館で実施することができた。参加者からのアンケートでは、「同和問題は過去でもなく、未来でもなく、現在(今)の問題として考えなければいけないことがわかった」「話が分かりやすく、ポジティブに聞くことができた」「これからも人々がつながり合い、共に人権課題、とりわけ部落差別解消に向けて進んでいきたい気持ちを強く抱いた」など満足でき

たとの感想が多く寄せられた。

同和教育セミナーは、6月9日、16日、23日に開催した。参加者からは「これからの未来を作る子どもたちを育てるためにも、一人の人間としても同和教育、部落問題の正しい理解と知識を身につけたい」「自分から学び、知ることの大切さを改めて感じた」など有意義なセミナーであったという意見が多く寄せられた。

人権フォーラムは、10月17日、20日、24日に開催した。参加者からは「自分の事も相手の事も大切にしようと感じた」「人とのつながりの大切さを感じた」「日本語上手ですね。という言葉、何気なく使っていたことに反省した。身近なところに無意識の偏見があることに改めて気付いた」「人に優しくすること。人を助けたいという思いやりの心は、相手だけでなく、自分にとっても気持ちいいこと」などアンケートには満足できたとの感想が多数ある一方で、参加者の固定化がみられることから、引き続き、より多くの方に学習の場に参加していただくように事業を推進していく。

2. 令和6年度 人権尊重の文化に満ちたまちづくりにかかる事業の実施計画

これまでの人権啓発の取組を継続するとともに実施方法の工夫、指導者育成の強化、各地区における事業の活性化等により、人権尊重の文化に満ちたまちづくりにかかる事業の充実を図る。

令和5年度 各地推協活動実施状況集計

令和6年2月6日現在

【別紙1】

		三木地区	三木南地区	別所地区	志染地区	細川地区	口吉川地区	緑が丘地区	自由が丘地区	青山地区	吉川地区	計
地推協総会 (※書面開催を含む)	回数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	9
	参加者	73	20	56	49	70	28	34	51	19		400
指導者研修会 リーダー研修会	回数	1	2	2	3	2	3	1	3	4	1	22
	参加者	62	40	117	170	137	107	36	116	110	77	972
※別紙2のとおり												
住民学習	回数	1	1	1	1	2	1	1	1	5	3	27
	参加者	300	35	82	51	72	55	2	18	60	104	487
団体、サークル等学習	回数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10
	参加者	300	35	82	51	72	55	2	18	60	77	708
視察研修等	回数					1	1	2	1	1		6
	参加者					16	18	38	18	17		107
合計	回数	4	5	5	6	7	7	5	17	12	6	74
	参加者	435	95	264	294	329	225	74	407	274	200	2597

⇒2月6日以降に実施予定あり

【別紙2】

地区	主な学習テーマ	教材	回数	参加者数
三木	人権が尊重される明るく 住みよい地域づくりをめ ざして	啓発 DVD「バースデイ」他 姫路市研修資料等	44回	578人
三木南	性の多様性を認め合う	啓発 DVD「バースデイ」	8回	172人
別所	すべての人の人権が尊 重される明るく住みよいま ちづくり	①啓発 DVD「バースデイ」を活 用した学習 ②参加体験型 「ともに学ぶ No28」を活用 した学習 ③参加体験型 一人暮らしの高齢者の方の人権	①13回 ②1回 ③1回	①209人 ②22人 ③15人
志染	性の多様性を認め合う	啓発 DVD「バースデイ」	13回	330人
細川	性の多様性(LGBT) ヤングケアラー 超高齢化とひきこもり (8050問題) 子ども・若者の人権(虐待) 種々の人権問題 同和問題の歴史	①啓発 DVD「バースデイ」 ②啓発 DVD「夕焼け」 ③啓発 DVD「カンパニュラの夢」 ④啓発 DVD「君が、いるから」 ⑤法務省 人権動画 ⑥啓発資料「ふるさとに生きる」 ⑦資料「士農工商はなかった」	①6回 ②5回 ③40回 ④1回 ⑤59回 ⑥59回 ⑦44回	①88人 ②88人 ③52人 ④10人 ⑤61人 ⑥80人 ⑦58人
口吉川	人権を大切にす る 明 るい地域づくりをめざして	啓発 DVD「バースデイ」他	14回	392人
緑が丘	「性の多様性」 ～誰もが自分らしく生きら れる社会をめざして～ 他	啓発 DVD 「バースデイ」 「夕焼け」	10回	200人
自由が丘	・人権感覚の豊かな人にな ろう ・参加体験型住民学習 館外視察研修	①啓発 DVD「バースデイ」の視 聴とグループ討議 ②岡山市人権啓発センター、 渋染一揆資料館	①13回 ②1回	①229人 ②21人
青山	人権が大切にされ、明る く住みよいまちづくりを進 める	啓発 DVD「バースデイ」他 視 聴	6回	120人
吉川	各自治会でテーマを 選択 基本テーマは「LGBT」	啓発 DVD「バースデイ」他 啓発資料「ふるさとに生きる」 等	36回	507人

令和6年度 東播磨・北播磨地区社会教育委員協議会事業計画予定

事 項	日 時	場 所	内 容
第1回幹事会・事務担当者会	5月9日(木) 14:00~16:00	兵庫県 加古川総合庁舎	令和5年度事業・決算・報告 令和6年度役員選出について 令和6年度事業計画(案) 予算(案) 総会議案について
総会 第1回研修会	6月6日(木) 13:30~16:00	多可町八千代 コミュニティプラザ	総会 顕彰 令和5年度事業・会計決算・監査の報告 令和6年度役員・事業計画(案)・予算(案) の審議、決定 講演 演題 「未定」 講師 栗木 剛 氏
第2回幹事会 (東・北公連と合同)	7月5日(火) 14:00~16:00	兵庫県 加古川総合庁舎	第3回研修会について 近畿大会・全国大会について
第2回研修会 (社会教育団体合同 研修会)	7月27日(土) 13:30~16:00	稲美町文化会館 (コスモホール)	東播磨・北播磨地区社会教育振興大会 講演 演題 「未定」 講師 未定
第3回研修会 (東・北公連と合同)	10月29日(火) 13:30~15:00	稲美町立 ふれあい交流館	演題 「未定」 講師 未定
第3回幹事会・事務担当者会	2月28日(金) 13:30~14:45	兵庫県 加古川総合庁	令和6年度事業報告・決算見込報告 令和7年度事業計画(案)・予算(案)につ いて
監査会	3月21日(金) 10:00~11:30	兵庫県 加古川総合庁舎	令和6年度会計監査

令和6年度 兵庫県社会教育委員協議会関連日程予定

☆県総会・研修会：6月4日(火) 神戸市 兵庫県民会館

☆県研究大会：11月27日(水) 神戸市 県庁付近

☆近畿大会(京都大会)：9月6日(金) 京都府 京都テルサ

☆全国大会(茨城大会)：10月23日(水)~25日(金) 茨城県水戸市 水戸市民会館